令和３年度　事業報告書

2022.5.13

特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター

はじめに

はじめに

はじめに

2021 年は、前年度に引き続き、新型コロナウィルスの感染状況に左右される 1 年となった。地域の多くのイベントや行事のほとんどが中止となり、人と人の交流の機会は大幅に減少した。

NPO でも、のきさきアートフェアや準備していた企画を中止するなど、人が多く集まるようなイベントはまったく行うことができなかった。月 1 回のアーティスト・ミーティングも、感染者数が減少した 2 ヶ月間だけ、対面を 10 名に限定して行ったことがあったが、結果的にアーティスト同士の交流の機会も大幅に少なくなった。アーティストにとっても大変な 1 年だったと思う。

アーティスト・イン・レジデンス

アーティスト・イン・レジデンス事業は、中断していた公募を再開し、アーティスト数は一昨年に比べて、やや回復の傾向を示した。それでもまだ、コロナ禍以前に想定していた目標数値には遠く及ばない状態は続いている。

前記したように、交流の機会が少ないために、新しく入ったアーティストと古くからのアーティストが出会う場面は偶然任せで、リモートによる紹介以上のことはほぼできなかった。

黄金町バザール

予定通り 10 月に 1 ヶ月間の会期で開催した（ただし、オープン初日は台風のため開場せず）。会場の感染対策等は 2 回目ということで、無理なく実行できた。

海外アーティストは、海外在住の日本人アーティスト 1 名を除き、他は全員リモート参加となったが、前年とは違って、予測された状況の中で進行したので、制作、輸送についての大きな混乱はなかった。そして前回同様、黄金町の長期レジデンスアーティストのうち、希望者が参加した。

コロナ禍以降の傾向だが、平日の来場者が極端に少なくなるというようなことはなく、また年齢層も幅広くなってきた。これは屋外を歩く時間が多く、普通の展覧会より散歩気分で回れるということが、この状況に対応していたためと思われる。また、同時期に例年実施しているインターンプログラムは、募集範囲を国内在住者に限定し、3 名が参加した。他の AIR 施設の訪問はすべてキャンセルとなり、リモートによるレクチャーと各自の発表を行った。

特別プログラムとして実施した、マニラのアート・イニシアティブ、Load na Dito（ロード・ナ・ディト）による日本 3 カ所、東南アジア 3 カ所のアートの拠点についてのリサーチを行い、それをレポートにまとめた。

国際交流

前年と同じく、アーティストが移動するというリアルな交換プログラムは実施できなかったが、中国成都市の A4 美術館の推薦アーティストは作品を送るという形で、黄金町バザールに参加した。黄金町からの推薦アーティストは、A4 の恒久的なパブリックアートの制作という要望で、リモートでは調整が難しく、まだ実現に至っていない。台湾のバンブーカーテンスタジオは代表者の逝去もあって昨年末に活動を終了したが、黄金町から推薦したアーティストの作業は、まだ制作途中ということで、進行している。

バスク市からのアーティスト派遣プログラムは中止となった。

東アジア文化都市事業のうち、韓国光州広域市との交換プログラムは双方で日韓のアーティストの映像作品をそれぞれの会場にインスタレーションするという方法で実施した。中国泉州市については、海外交通史博物館のみなさんとのメールのやり取りを継続している。

『横浜あの街を歩く』プロジェクト

この事業は文化庁の「ウィズコロナに対応した文化資源の高付加価値化促進事業」の採択を受けて、急遽準備して行った事業で、もともと事業計画にあって先送りになっていた、アートに関わる事業者の誘致や周辺の文化活動を行う団体との協力、その他の業種との協力関係の形成等のきっかけ作りとして実施した。準備期間が短かったこともあり、全体としては十分な成果をあげたとは言えないが、今後の可能性について考える機会となった。

他地域における活動

近年、継続的に行ってきた創造界隈拠点連携事業は、今回は食をテーマとして、「Creative Walkway」という名で実施した。ただし、やはりコロナ禍ということもあって、それぞれの拠点もあまりおおがかりな取り組みではなく、時期を合わせて実施する、という連携にとどまった。私たちは黄金町バザールの会期中、地域の飲食店を含む店舗で使用できる割引券をチケットとセットにした。

また、金沢区の並木プロジェクトは前年度までとは予算の出処、組織ともに変更となり、黄金町エリアマネジメントセンターとして地域主体のイベントに参加する、という形で継続した。

まちづくり、協議会との連携

前年度に引き続き、感染状況に応じて、協議会の集まりや防犯パトロールが何度か中止になった。「まちづくりニュース」の内容の見直しは進んでいるが、年 3 回と発行回数が少ないので、広報用の媒体として使いづらいという課題は相変わらず残っている。また、協議会のホームページのリニューアルも今のところ、持ち越しとなっている。

建設予定の建物に対し、法的な制限を設けることができる地区計画のための前段の作業として行っている、地権者に対するアンケートの回収については現在も進行中で、一層の努力と戦略的な工夫が求められている。

直営店舗の運営とネット販売の拡充その他

「黄金町アートブックバザール」は、レイアウトや什器をリニューアルしながら、アートブック、古本、新刊、子ども用の本、そしてアーティストのグッズを組み合わせたショップとして、その特色がはっきり打ち出されるようになった。また、SNS で情報を流しながら、ネット販売を行なっており、それも効果をあげているようだ。ただ事業計画時に考えていた海外向けのネット販売についてはまだ実現していない。

「gallery made in Koganecho」はアーティストの作品販売について、ようやく実績が上がるようになった。作品の選択、価格設定等についてギャラリー担当者とアーティストが話し合い、それが良い結果につながっている。

はじめに

黄金スタジオのキッチンについては、当初計画した曜日単位のシェアカフェとしては、今年度は週２から３程度の利用があった。その他の曜日については単発のイベント等に貸し出しを行っている。

広報について

ホームページのリニューアルは段階的に進めているが、NPO の基本情報に関する部分の整理や、海外向けの情報発信についてはまだ途上というレベルにとどまっている。またアーカイブについても、今後という現状ではある。

マスタープラン検討の再開

地域と私たち NPO の今後の大きな方向性を見直すことを目的にマスタープランの検討を再開した。コロナの状況によって、年度内に１回しか開催できなかったが、今年度は良品計画の金井政明会長に来ていただき、基調講演ののちディスカッションに参加していただいた。お話しいただいた事例、また考え方いずれも、私たち、および地域の人たちにとって大変有意義な内容だった。

また、その後も良品計画との関係の継続をお約束いただき、現在すでに具体的な動きが始まっている。

黄金町エリアマネジメントセンター　事務局長
黄金町バザール　ディレクター
山野真悟

目次

はじめに P.1
1. アーティスト・イン・レジデンス（AIR） P.7
2. 施設貸出 P.13
3. 国際交流事業 P.17
4. 黄金町バザール 2021 ..... P.21
5. 展覧会・イベント主催 P.41
6. made in Koganecho P.53
7. のきさきアートフェア P.57
8. 黄金町芸術学校 P.61
9. バザールサポーター P.71
10. エリアマネジメント検討 P.75
11. 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会事務局運営 P.77
12. その他受託事業 P.87
13. 広報 P.95
14. 掲載資料 P.113

１．アーティスト・イン・レジデンス（AIR）

1．アーティスト・イン・レジデンス（AIR）

1-1. 全体概要

アーティストやクリエイターを対象に、高架下スタジオや周辺の小規模スタジオを貸し出し、アーティスト・イン・レジデンス事業を行っている。本年度は長期・短期ともに 2 ヶ月単位で定期的な公募を実施した。

昨年度に引き続き、「黄金町バザール 2021」への参加を入居者に呼びかけ、作品の発表機会を設けた。

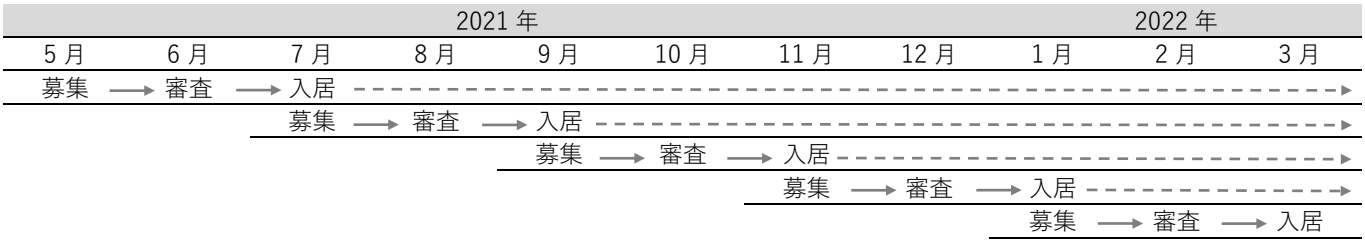
1-2. 令和 3 年度 AIR 公募

1 年単位の長期レジデンス、3 ヶ月単位の短期レジデンス共に、2 ヶ月ごとに募集を行った。

◆募集スケジュール

募集期間｜2021 年 5 月より 2022 年 3 月まで 2 ヶ月毎に実施

表 1-2-1 令和 3 年度の募集スケジュール



◆施設見学

募集期間中に施設見学会を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を鑑み、個別対応に変更した。

表 1-2-2 令和 3 年度の施設見学対応数

実施月	対応件数	実施月	対応件数
5 月	4 件	11 月	5 件
7 月	4 件	1 月	2 件
9 月	6 件	3 月	1 件

◆応募状況

令和 3 年度の応募件数並びに採用件数は下記の通りとなった。なお、海外からの応募者は渡航規制のため入国の目処が立たず、次年度以降の受け入れ予定となった。

応募件数｜［長期］20 件（国内 18 件、海外 2 件）　［短期］27 件（国内 11 件、海外 16 件）

採用件数｜［長期］11 件（国内 9 件、海外 2 件）　［短期］24 件（国内 8 件、海外 16 件）

※2022 年 3 月 31 日時点まとめ。

※日本在住外国籍は海外に含む

1-3. 長期／短期レジデンスプログラム

長期レジデンスプログラムは 1 年間の滞在を基本としたプログラムであり、レジデンスアーティストには、自身の制作活動に加え、地域のイベントなどへの日常的な参加を期待している。長期レジデンスアーティストを対象に、黄金町バザールや Site-A ギャラリーでの個展など積極的な発表機会の場を設けた。また、昨年度は停止していた短期レジデンスの受け入れを再開した。長期レジデンスと同様に 2 ヶ月ごとに募集、受け入れをおこなった。

◆長期レジデンスアーティスト数

令和 3 年度の長期レジデンスアーティストの総合計は 41 組 45 名となった。

表 1-3-1 管理物件数と長期レジデンスアーティスト数

年度	総管理物件数（戸）	長期貸出物件数（戸）	アーティスト数
令和 2 年度	115 戸	52 戸	42 組 46 名
令和 3 年度	109 戸	63 戸	41 組 45 名

※2022 年 3 月 31 日時点まとめ。

◆短期レジデンスアーティスト数

表 1-3-2 短期レジデンスアーティスト数

年度	アーティスト数
令和 3 年度	7 組 9 名

◆アーティスト連絡会議

アーティスト間の情報共有や交流を図ることを目的に毎月 1 回の定例会議を実施した。前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の感染防止対策としてオンライン形式で行った。時期によっては、人数制限の上で希望者は Site-D 集会場にてオフライン参加ができるように取り計らった。

日時｜毎月 27 日 17:00～18:00（例外月あり）

実施方法｜オンライン形式　利用システム｜Google Meet（11 月、12 月は人数限定で一部オフライン参加）

参加人数｜延べ 215 名

表 1-3-3 アーティスト連絡会議の実施日と出席人数

実施日	出席人数	実施日	出席人数
2021 年 4 月 27 日（火）	19 名	2021 年 10 月 27 日（水）	15 名
2021 年 5 月 27 日（木）	19 名	2021 年 11 月 27 日（土）	14 名
2021 年 6 月 27 日（日）	17 名	2021 年 12 月 17 日（金）	15 名
2021 年 7 月 27 日（火）	26 名	2022 年 1 月 27 日（木）	16 名
2021 年 8 月 27 日（金）	21 名	2022 年 2 月 27 日（日）	17 名
2021 年 9 月 29 日（月）	15 名	2022 年 3 月 27 日（日）	21 名

写真 1-3-4 オンラインでのアーティスト連絡会議の様子

1-4.アーティスト支援

アーティスト支援として入居者向けの講座を行った。

◆成果展示

本年度は入居者に対して黄金町バザール 2021 への参加を呼びかけた。結果として、アーティストのほか、水辺荘も加わり 29 組が新作を展示した。

※黄金町バザール 2021 の詳細については「4.黄金町バザール 2021」にて後述。

◆アーティストのための英語教室

レジデンスアーティストを対象とした英語教室を実施した。前年度からの継続分と 2022 年 3 月から次年度にわたって実施する予定の計 3 講座を開催した。全期間を通して、基礎となる音読トレーニングを行うリスニング講座、コミュニケーション力を高めるための英会話講座の 2 種類を実施した。

アーティストのためのリスニング講座 2021

日時｜2021 年 4 月 3 日(土)、4 月 10 日(土)、4 月 17 日(土)、4 月 24 日(土)
計 4 回（前年度と合わせて計 6 回)、各講座とも 14:00～15:00

実施方法｜オンライン形式

利用システム｜Zoom

参加人数｜延べ 16 名

アーティストのための英会話講座 2021

日時 ｜ 2021 年 5 月 8 日(土)、5 月 15 日(土)、5 月 22 日(土)、5 月 29 日(土) 計 4 回
各講座とも 14:00～15:30

実施方法｜オンライン形式

利用システム｜Zoom

参加人数 ｜ 延べ 12 名

アーティストのためのリスニング講座 2022

日時｜2022 年 3 月 16 日(水)、3 月 23 日(水) 、3 月 30 日(水) 計 3 回

各講座とも 18:30～20:00

実施方法｜オンライン形式

利用システム｜Zoom

参加人数｜延べ 18 名

写真 1-4-1 オンラインでの英語教室の様子

1-5.コンバージョンの実施

横浜市の借上げた小規模店舗や高架下施設を中心に、アーティスト等が利用するスタジオや展示会場へのコンバージョンを実施した。

◆改修例

a）山本アパート

間仕切り壁を撤去し、展示空間と個室スタジオが併設する施設として整備途中である。

用　途｜展示＋スタジオスペース

改修内容｜木工事・電気工事・給排水設備工事

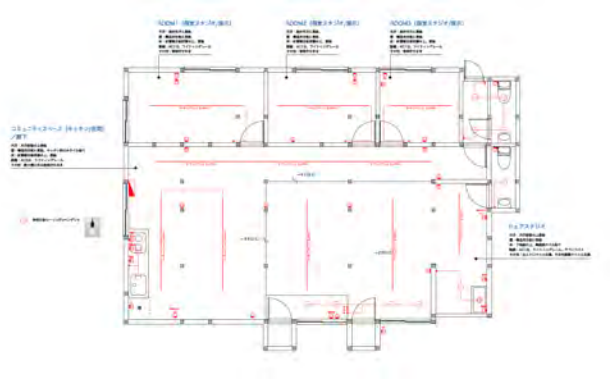


写真 1-5-1 山本アパート改修図面

写真 1-5-2 山本アパート改修の様子

b）ハツネ 21

1 階・2 階の間仕切り壁を撤去し、居住できるタイプのスタジオスペースとして改修した。

用　途｜スタジオスペース

改修内容｜解体工事・木工事・電気工事・給排水設備工事・内装仕上工事

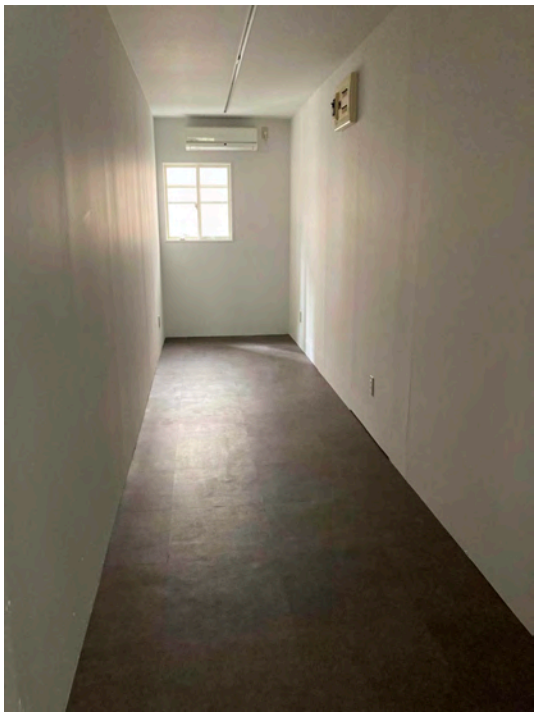


写真 1-5-3　ハツネ 21 の 1 階スタジオ

写真 1-5-4 ハツネ 21 の 2 階居住スペース

２．施設貸出

2. 施設貸出

2-1. 概要

施設貸出は、創造的な活動（展示、制作、制作のための滞在）の支援、活発な地域の活動（イベントの実施）支援等を目的として、当 NPO の管理施設を短期的に貸し出す取り組みであり、最短 1 日(時間貸し)から最長 3 ヶ月の間で施設のレンタルを行っている。

◆施設の分類と施設数

用途によって施設を、a)スタジオ、b)レジデンス、c)多目的スペース、d)ギャラリーに分類している。

2022 年 3 月現在、短期間の貸出対象として主に 11 件の施設を活用している。また、長期入居優先の施設であっても、入居がない間は短期貸出を行った。

表 2-1-1　短期間貸出施設一覧

No.	施　設　名	用　途
1	高架下スタジオ Site-C 工房	スタジオ
2	初音スタジオ B1	レジデンス
3	初音スタジオ B2	
4	初音スタジオ B3	
5	八番館レジデンス	
6	MOMO レジデンス	
7	黄金スタジオキッチン	多目的スペース
8	高架下スタジオ Site-D 集会場	
9	かいだん広場	
10	高架下スタジオ Site-A ギャラリー	ギャラリー
11	八番館	

◆利用件数

本年度は、コロナ禍により短期滞在の利用はなかったが、イベント利用が増え、利用件数は前年度に比べて増加した。また、黄金スタジオを曜日単位で貸出す、日替わりオーナー制度もこの件数に含めた。

表 2-1-2 利用件数・前年度比較

年　度	利用件数
令和 2 年度	18 件
令和 3 年度	36 件

2. 施設貸出

◆利用用途

利用用途の内訳は、下記表の通りである。

表 2-1-3 利用用途

用　途	件数
イベント	8
日替わりオーナー	7
ワークショップ	7
撮影	6
勉強会	2
制作	2
展示	1
演劇公演	1
福祉	1
選挙会場	1

2-2. 利用例

◆【展示】阿部道子個展

写真 2-2-1 阿部道子展示の様子

◆【撮影】RED Profile コレクション撮影

写真 2-2-2 RED Profile コレクション撮影の様子

３．国際交流事業

3-1. 概要

国際交流の一環として、海外のアートスペースや団体等とレジデンス交換プログラム、展示プログラムを実施している。本年度は麓湖 A4 美術館（受入・派遣）、竹圍工作室（派遣）、Space Ppong（受入・派遣）、スペインバスク・ビスカヤ県政府（受入）とレジデンス交換プログラムを予定していたが、いずれも海外渡航制限のため、延期もしくはリモートでのプログラム実施となった。

3-2. 各団体との実施状況

◆麓湖・A4 美術館 LUXELAKES・A4 Art Museum（中国・成都）

中国・成都市の麓湖•A4 美術館とは、互いにアーティストを派遣し合う交換プログラムを平成 28 年度から実施している。今回はコロナ禍により互いに渡航が難しい状況を受け、リモートでの各アーティストと受入側がオンラインでコミュニケーションを取り、作品の制作や発表に取り組んだ。

受入アーティスト｜ジョリーン・モク　Jolene MOK

成果発表｜2021 年 10 月 1 日(金)～10 月 31 日(日)　※黄金町バザール 2021

内容｜コロナ禍により日本への渡航が難しい中、自分自身が撮影された作品が代わりに日本に来て、そして自分がいる環境と作品が展示される環境との関係性を、「サイドバイサイドの作り方」というテーマに沿って複数の映像作品を発表した。

写真 3-2-1　ジョリーン・モク展示風景

写真 3-2-2　ジョリーン・モク展示風景

派遣アーティスト｜本間純（2020 年度よりプロジェクト継続）

内容｜A4 美術館敷地内の屋外に設置するパブリックアートのプランを検討。人工の湖を持つ A4 美術館の特徴を生かした作品プランを制作したが、渡航が自由になってから現地での制作を再開することで合意し、2022 年度中の完成を目指す。（2022 年 3 月現在）

図 3-2-3 本間純による A4 美術館での作品プラン

◆竹圍工作室 Bamboo Curtain Studio（台湾・台北）

竹圍工作室とは、2015 年度より隔年でアーティストの派遣・受入を行っている。2020 年度は、黄金町側からアーティストを派遣しする予定だったが、コロナ禍により台湾への渡航が難しい状況を受け、翌年へ延期となり、2021 年度は Bamboo が実施したリモートでのレジデンスプログラムに参加し、オンラインミーティングおよび作品の制作、発表を受入側と派遣側両方でサポートした。

派遣アーティスト｜秋山　さやか
内容｜秋山はこれまで旅をしながらその途中で素材を集め、作品を制作してきたが、今回は台湾への渡航が難しいなか、あえて「仮想世界」の中で旅をして、Bamboo が指定した小説「ペスト」の文章や、台湾のパートナーとして意見交換を続けてきた若い詩人とのやりとりの文字を素材として集め、映像作品として発表した。

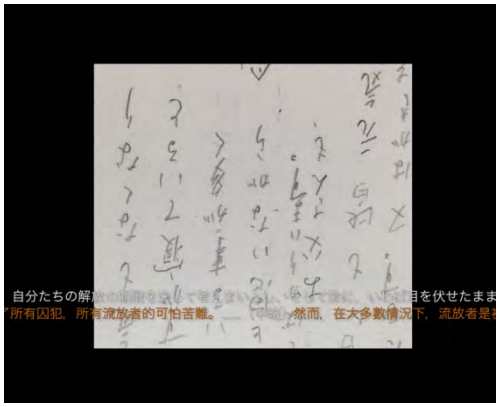


図 3-2-4　秋山さやかによる映像作品

◆Space Ppong（韓国・光州）

東アジア文化都市交流プログラムとして、韓国光州広域市に拠点を構えるアートスペース Space Ppong と双方の都市にアーティストを派遣する交換レジデンスプログラムを実施した。2021 年度はコロナ禍により双方の渡航が難しい中、リモートでの各アーティストと受入側がオンラインでコミュニケーションを取り、2022 年 3 月初旬より 2 週間にわたり、黄金町にて展示会を開催予定。内容としては、黄金町と光州の交流プログラムを踏まえた成果展示とアーティストトークを行い、展示は映像作品を中心に構成した。

東アジア文化都市交流「移動する風景と動く形」

会期｜3 月 4 日（金）～3 月 13 日（日）　※休場日｜3/7（月）　※入場無料

開場時間｜12:30 - 18:00

会場｜高架下 Site-A ギャラリー、八番館

主催｜横浜市、黄金町エリアマネジメントセンター、Project B:

参加アーティスト｜細淵太麻紀、瀧健太郎、さくらアリス、吉本直紀、ウンギョン・キム(Eunkyeong Kim)、ポール・バズーカ(Paul Bazooka)、ヨンヒョン・イム(Yonghyun Lim)

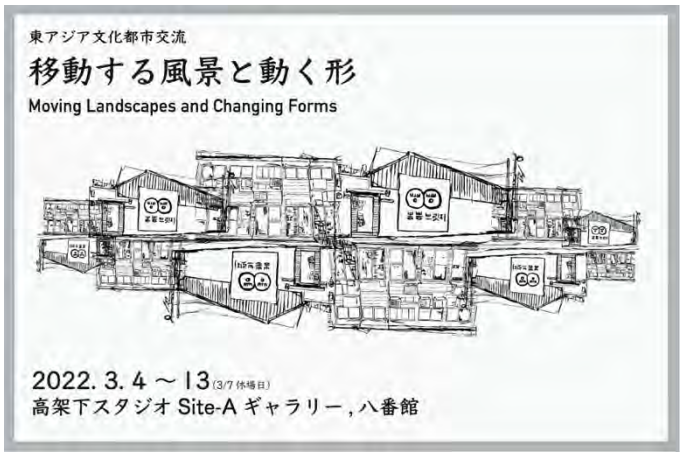


写真 3-2-5 展覧会メインビジュアル

◆スペイン・バスク若手アーティスト交流プログラム

スペイン・バスクのビスカヤ県政府が 1983 年より、毎年実施しているアートアワード「ERTIBIL BIZKAIA」。35 歳以下のバスク若手アーティストを対象に、選ばれた 18 名のアーティストに賞金が授与される。受賞者は副賞として、日本でのレジデンス滞在を行い、黄金町では 2019 年 1 名の滞在を受け入れた。コロナ禍により渡航が難しいため、2020 年度、2021 年度の実施は見送られたが、2022 年の 7 月と 8 月の二ヶ月間、遊工房アートスペース（東京)、PARADISE AIR（千葉)、と黄金町エリアマネジメントセンター（横浜）で、アーティストの受入を行う予定。

４．黄金町バザール 2021

4．黄金町バザール 2021

4-1. 開催概要

令和 3 年度で 14 回目を迎えた「黄金町バザール 2021」は、「サイドバイサイドの作り方」をテーマに開催した。前年度の試みを引き継ぎ、今年度も公募、推薦によって選出したアーティストのほか、黄金町の AIR アーティストを多く採用し、黄金町ならではの特色を詰め込んだ作品を発表した。

また、海外アーティストの受け入れが困難である中、昨年の黄金町バザールで得られた経験により、採用時から渡航困難の状況を想定し、現地にいなくても、リモートで協力し合いながら制作できる作家を選定した。

表 4-1-1　開催概要

タイトル	黄金町バザール2020－サイドバイサイドの作り方
会期	2021 年 10 月 1 日(金)～10 月 31 日(日)【計 31 日間】
休場日	月曜日【計5日間】※10/1 は台風の影響で臨時休場
開催時間	11:00～19:00
展示会場	京急線日ノ出町駅・黄金町駅間の高架下スタジオ/周辺のスタジオ/地域商店/屋外空地、他
入場料	チケット：1000 円 *会期中有効 ※高校生以下無料 ※地域（日ノ出町、初音町、黄金町、赤英町）は無料配布 ※障害者手帳をお持ちの方と同伴者 1 名 無料 ※地域店舗で利用できる 300 円クーポンの引換券付き
主催	NPO法人黄金町エリアマネジメントセンター、初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会
共催	横浜市
後援	神奈川県／公益財団法人横浜市芸術文化振興財団／公立大学法人横浜市立大学
協賛	京浜急行電鉄株式会社／綜合警備保障株式会社
協力	神奈川県警察本部／神奈川県伊勢佐木警察署／公益社団法人横浜中法人会／日ノ出町町内会／初黄町内会／赤英町内会／初黄日商店会／日ノ出町駅前商店会／日ノ出町青年会／一般社団法人大岡川川の駅運営委員会／学校法人トキワ松学園 横浜美術大学／YADOKARI 株式会社／BankART 1929／ LUXUELAKES·A4 Art Museum
助成	令和3年度 文化庁 アーティスト・イン・レジデンス活動支援事業
メディアパートナー	Peatix

◆会期

令和 3 年度は昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で、直前まで黄金町バザールの開催自体見通しがたたなかったが、11 月以降は気温が低くなることにより、まちの回遊が難しくなることを想定し、会期を 10 月の間で設定した。

表 4-1-2　期間　前年度比較

年度	レジデンス期間	展示期間
令和 2 年度	2020 年 8 月～11 月 ※第 2 部参加アーティスト	第 1 部 2020 年 9 月 11 日(金)～10 月 11 日(日) 第 2 部 2020 年 11 月 6 日(金)～11 月 29 日(日) 【計 49 日間】
令和 3 年度	2021 年 7 月～9 月 ※リモート制作	2021 年 10 月 1 日(金)～10 月 31 日(日) 【計 31 日間】

◆来場者数

来場者数は 9,053 人で、昨年より大幅に減少した。会期が例年より短かったのもあったが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で、不要不急の外出や展示会鑑賞などを自粛する雰囲気が社会に広まり、今まで県外からいらした来場者が、都道府県をまたいでの移動を控えたことが理由として考えられる。

表 4-1-3　総来場者数　年度比較

年度	総来場者数
令和元年度	17,184 人【会期 39 日間】
令和 2 年度 ※横浜トリエンナーレ開催年	30,840 人【会期 49 日間】
令和 3 年度	9,053 人【会期 31 日間】

◆参加アーティスト数

今年度の黄金町バザールは、推薦・公募と黄金町 AIR 参加アーティストを合わせ、合計 41 組が参加した。推薦・公募アーティストは 12 組で、公募による選定に加えて、連携する海外のアート団体からの推薦によって選定した。また、昨年度に続き、黄金町に滞在中の AIR アーティストに参加を呼びかけた結果、今年度は 29 組が参加した。

表 4-1-4　参加アーティスト数　前年度比較

年度	合計	国　内	海　外
令和 2 年度	51 組	［第 1 部］42 組 ※日本在住の海外アーティストも含む ［第 2 部］3 組 （公募 3 組）	［第 2 部］6 組 （推薦 1 組、公募 5 組）

令和 3 年度	41 組	34 組 内訳：公募 5 組、黄金町 AIR 29 組 ※日本在住の海外アーティストも含む	7 組 内訳：推薦 6 組、公募 1 組

4-2. プログラム内容

新型コロナウィルス感染拡大防止のための各種ガイドラインに沿った展示を行った。ツアーは実施せず、アーティストトークは事前収録し動画をオンラインで公開した。海外協力団体からの推薦アーティスト 1 組と公募選出によるアーティスト 8 組のうち、黄金町での滞在制作 4 組、渡航制限によるリモート制作 5 組の展示を行った。なお、公募応募総数は 109 組であった。

◆参加アーティスト

ゲストアーティスト

●チェ・ヨンファン

【推薦】推薦者：ソ・ジュノ

（SPACE O'NEWWALL ディレクター）

写真 4-2-1

《What Have We Been Fighting For?》2021 年

●ラギル・ドウィ・プトラ

【公募】

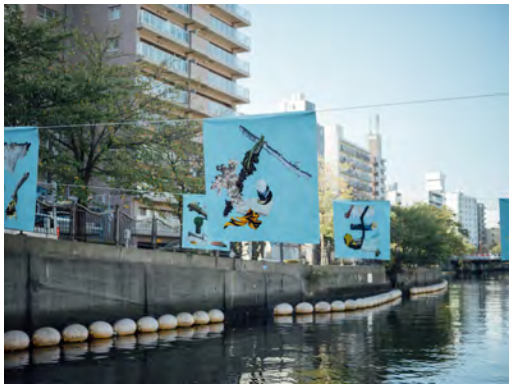


写真 4-2-2

《底からのメッセージ》2021 年

●黄琬玲（ホァン・ワンリン）

【推薦】推薦者：山野真悟（黄金町バザールディレクター）

写真 4-2-3

《なくなったピンク色》2021 年

●増山士郎

【公募】

写真 4-2-4

《新スタイル酒処「ひとりぼっち」》2021 年

●ジョリーン・モク

【推薦】推薦者：LUXELAKES·A4 Art Museum

写真 4-2-5

《Fortunately, or not》2021 年

●ミティ・ルアンクリタヤー

【推薦】推薦者：スッティラット・スパパリンヤ

（チェンマイ・アート・カンバセーション）

写真 4-2-6

《Untitled》2021 年

●志村茉那美

【公募】

写真 4-2-7

《猫たちは夜踊る》2021 年

●照沼敦朗

【公募】

写真 4-2-8

《ミエナイ ノゾミちゃんとミエテル ノゾム君の視覚伝導路》2021 年

●トモトシ

【公募】

写真 4-2-9

《犬死のトレーニング》2021 年

●王耀億（ワン・ヤオイー）

【推薦】推薦者：小林麻衣子（黄金町バザールキュレーター）

写真 4-2-10

《二匹の虎》2019/2021 年

●山本千愛

【公募】

写真 4-2-11

《round trip-Outside》2021 年

●エヴァ・ユウ

【推薦】推薦者：平野真弓（Load na Dito 主宰、キュレーター）

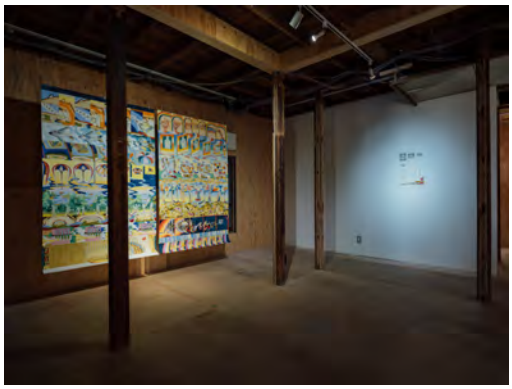


写真 4-2-12

《Signal Before the Curtains Are Drawn》2021 年

黄金町 AIR アーティスト

●安部寿紗

写真 4-2-13

《右心室・左心室》2021 年

●阿部智子

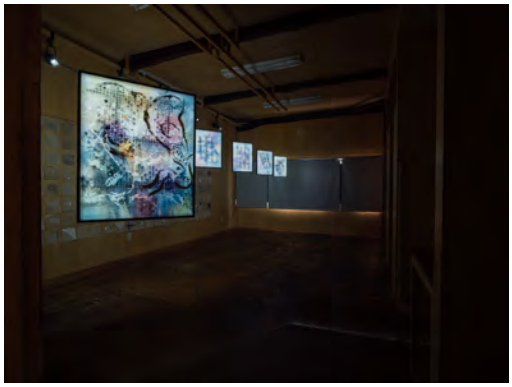


写真 4-2-14

《swop installation》2021 年

●阿川大樹

写真 4-2-15

《Songs made in Koganecho》ライブ風景 2021 年

●千々和佑樹

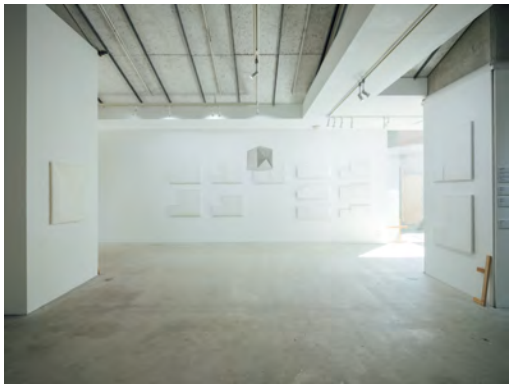


写真 4-2-16

《マニファクチャフォーティーン》2021 年

●ラルフ・ルムブレス

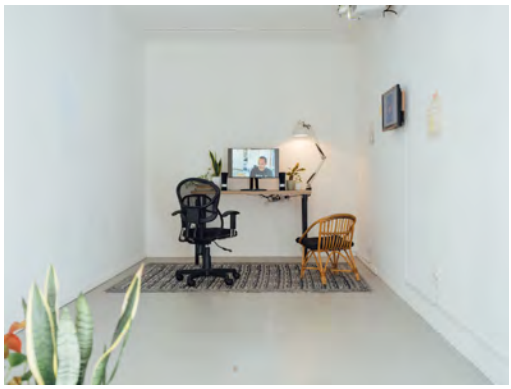


写真 4-2-17

《いつもどこかで夜が明ける》2021 年

●東地雄一郎

写真 4-2-18

《よりよきエヴィデンス》2021 年

●平山好哉

写真 4-2-19

《ランダムギフト》2021 年

●レイモンド・ホラチェック

写真 4-2-20

《The Desecration of Creation》2021 年

●ジョナガミ・ラボ

写真 4-2-21

《躁鬱のサイドバイサイド》2021 年

●神田茉莉乃

写真 4-2-22

《中空に沈む》2021 年

●金子未弥

写真 4-2-23

《言葉を集めて》2020 年

●片桐三佳

写真 4-2-24

《都市計画》2021 年

●キム・ガウン

写真 4-2-25

《彼らの森》2021 年

●木下直人

写真 4-2-26

《structure #2 (for wall-less town)》2021 年

●肥沼守

写真 4-2-27

《雲をはこぶ日》2021 年

●近あづき

写真 4-2-28

《Ephemeral Walls》2021 年

●オーウェン・ラオ

写真 4-2-29

《Knot Room》2021 年

●宮下由梨

写真 4-2-30

《反復掻破体 I 》2021 年

●三ツ山一志

写真 4-2-31

《黄金町ねこ観音十四ヶ所巡り》2021 年

●水辺荘

写真 4-2-32

《大岡川流域リサーチ ー横浜のまちなかを有機的に繋ぐ川・建築・生活ー》2021 年

●スザンヌ・ムーニー

写真 4-2-33

《In the Shadow of Blue, Koganecho》2021 年

●岡田光生

写真 4-2-34

《Stranger Than Painting 2》2021 年

●RED Profile

写真 4-2-35

《POP UP SHOP》2021 年

●studio wo

写真 4-2-36

《無題》2021 年

●SUZUKIMI

写真 4-2-37

《SIDE BY SIDE》2021 年

●寺島大介

写真 4-2-38

《オンエア》2021 年

●常木理早

写真 4-2-39

《LEn-02》2021 年

●安田拓郎

写真 4-2-40

《観測問題》2021 年

●吉本直紀

写真 4-2-41

《川沿いの部屋》2021 年

◆関連プログラム

a）**アーティストのための実践講座 in 黄金町「レジデンスと制作」**

横浜市民ギャラリーあざみ野「アーティストのための実践講座」との連携企画として、アーティスト・イン・レジデンスについてのレクチャーを実施した。黄金町バザール 2021 参加作家である、常木理早、増山士郎、山本千愛が参加し、それぞれのレジデンス経験を共有した。レクチャー終了後はイベント参加者を対象にツアーを行い、黄金町バザール 2021 の展示作品や登壇者スタジオをアーティスト自身が案内した。

日　時｜2021 年 10 月 16 日(土）レクチャー　13:30～15:30、ツアー　15:45～16:15
参加費｜無料　※レクチャー・ツアーいずれも黄金町バザールのチケット必要(1,000 円)

登壇者｜常木理早、増山士郎（オンラインでの登壇)、山本千愛
司　会｜日比谷安希子（横浜市民ギャラリーあざみ野学芸員）

写真 4-2-42 ツアーの様子

b) Should I stay or should I go

マニラを拠点に活動するリサーチとアート・プロジェクトのためのプラットフォーム「ロード・ナ・ディト」によるリサーチプロジェクト。黄金町バザールの開催に合わせ、リサーチの中間報告会をオンラインにて開催した。

日　時｜2021 年 10 月 24 日(日)15:00～17:00
参加費｜無料

登壇者｜平野真弓（ロード・ナ・ディト）

マーク・サルバトス（ロード・ナ・ディト）

ジェローム・ソリアノ（ロード・ナ・ディト）

山野真悟（黄金町エリアマネジメントセンター事務局長、黄金町バザールディレクター）

本田真衣（黄金町エリアマネジメントセンター事務局次長）

c) 黄金町バザール 2021 アーティストトーク at NAKID LOFT YOKOHAMA

黄金町バザール 2021 に参加する 16 組のアーティストが、制作や今回の出品作品についてトークを行い、オンラインでライブ配信を実施した。

日　時｜2021 年 10 月 25 日(日)19:00～22:00

参加費｜無料

登壇者｜

《黄金町バザール 2021 参加アーティスト》

千々和佑樹、ジョナガミラボ、肥沼守、近あづき、増山士郎、宮内由梨、ミティ・ルアンクリタヤー（オンラインで参加)、志村茉那美、トモトシ、常木理早、王耀億（ワン・ヤオイー）（オンラインで参加)、山本千愛、安田拓郎、吉本直紀、エヴァ・ユウ（オンラインで参加）

《黄金町バザール 2021 プロジェクトチーム》

山野真悟、小林麻衣子、神田美樹

d) AIR マネージャー・インターンシップ

4 年目の実施となるアーティスト・イン・レジデンスを担うマネージャーの人材育成を目指すインターンシッププログラムを行った。渡航制限のため海外からの招聘は行わず、日本在住者である 3 名を公募により選出した。久保田千晴（日本出身、日本在住)、舒達（中国出身、日本在住)、徳永倫乃介（日本出身、日本在住）の 3 名を受け入れた。黄金町への滞在や活動は人数を限って行い、黄金町バザールの制作過程の共有と外部講師によるオンラインレクチャーのプログラム、発表会を実施し、レクチャーのレポートや発表会の動画をウェブサイトで公開した。

オンラインレクチャー

日　時｜2022 年 2 月 22 日(火)16:00～17:00

講　師｜青森公立大学 国際芸術センター青森（ACAC）学芸員）

進　行｜小林麻衣子

※レクチャーは非公開で実施し、後日レポートを Web で公開。

写真 4-2-43　慶野氏によるレクチャー

「AIR マネージャー・インターンシップ」発表会

日　時｜2022 年 3 月 13 日(日)16:00～17:30

発表者（インターン）｜久保田千晴、舒達、徳永倫乃介

講　師｜慶野結香（青森公立大学 国際芸術センター青森（ACAC）学芸員）

講　評｜慶野結香、山野真悟、本田真衣

進　行｜小林麻衣子

参加料｜無料

※レクチャーはオンライン上で公開して実施。

4-3. アンケート

有効回答数:51（Google フォームによる実施）

1)性別

男性	女性	その他
31	32	3

2)年代

19 歳以下	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代
6	14	10	13	18	5

3)どちらからきましたか

日ノ出町	中区内	横浜市内	神奈川県内	その他
1	5	32	12	16

4)どうやってきましたか

徒歩	電車	その他
7	54	5

5）チケットの種類

一般チケット	招待券	高校生以下	サポーター割引	障害者手帳	連携割引	バザールフレンズ	Peatix
30	10	4	1	1	1	1	18

6）チケットの価格について

高い	少し高い	適正	安い	とても安い
1	7	40	13	5

7）商店特典について

利用した	利用しなかった	これから利用する
16	19	31

8）展示内容について

とても良かった	良かった	どちらとも言えない	あまり良くない
24	32	8	2

9）今までに黄金町バザールに来たことがありますか

ある	ない
50	16

10)他の年と比べてどう思いますか

とても良くなった	良くなった	あまり変わらない	悪くなった
5	14	22	8

11）黄金町バザールはまちのイメージの向上に貢献していると思いますか

とても思う	思う	どちらとも言えない	あまり思わない
40	23	2	1

12）今後の黄金町バザールに期待しますか

とても期待する	期待する	あまり期待しない
42	23	1

【自由記述（一部）】

・毎年良い環境になって良いと思います。これからももっと色々な作品を展示して頂きたいと思います。

・コロナ禍での運営、大変だったと思います。手指消毒などできて、よかったと思います。

・昨年からきていますが、普段見られない作品がたくさん見れてありがたいです。来年も楽しみにしてます🎵

・やっているかいないかわからないスポットも多かったです。その緩さがらしいのかもしれませんが。アートブックバザールで小物が買えるのは嬉しいです。

・これからも楽しみにしています

・来年も楽しみにしています。頑張って！

・トイレが少ない

・黄金町バザール楽しかったです。美術館の中ではない場所でアートをみるのは冒険のような探検のような気持ちでたのしいです。 今回は雨の日曜日に伺ったのですが、どの展示の場所も傘立てがないのがとても困りました。立てかけても立てかけても傘が倒れて汚れてしまって困りました。 お昼過ぎから夕方ごろでも黄金スタジオで何か食べられるものがあると助かります。 たくさん歩いたので休憩したかったのですが、食べるものが終わってしまっていて、残念でした。 女性が一人で入れるようなカフェやお店が少ないので、休憩ができなかったのがきつかったです。 トイレのある場所がわかり辛く、数が少ないのも困ってしまいました。 案内していただいたトイレのドアにマークもなかったので、最初に伺った時に気づかず、すごく探してしまいました。 ニューメナージェリーの時は、気味が悪くて入りづらい建物の中に展示があることもありましたが、今回ほとんどなくてよかったです。 街の女の子たちが走り回っていて、一人できても安心してみて回れてよかったです。

５．展覧会・イベント主催

5．展覧会・イベント主催

5-1．概要

本年度は新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、黄金町バザール（「4.黄金町バザール」参照）と東アジア文化都市交流プログラム成果展示（「3.国際交流事業」参照）を除き、Site-A ギャラリーでの企画展等は開催できなかった。主催イベントは、2021 年 10 月に舞踏フェスティバルを開催したほか、12 月に文化庁ウィズコロナに対応した文化資源の高付加価値化促進事業「横浜あの街を歩く-『草枕』のように、手書きの地図で」を開催した。

5-2．DIGITAL//REALITY

横浜市が主催する「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021」の関連事業として、舞踏フェスティバル「DIGITAL//REALITY」を開催した。舞踏の鑑賞経験がない横浜市民に、舞踏を紹介することを本事業の目的とし、ワークショップを除く全公演を無料、屋外での上演・上映とした。感染症対策のため、事前予約制に若干数の当日席を設け、人数制限を行ったが、当日は大きな混乱もなく実施ができた。舞踏鑑賞の常連のほか、無料・屋外公演としたことで、初めて舞踏を鑑賞するという人も多く、近所の地域住民の参加も見られた。

表 5-2-1　開催概要

タイトル	DIGITAL// REALITY
会期	2021 年 10 月 9 日(土)・10 日(日)・16 日(土)・17 日(日)
会場	かいだん広場、7artscafe、高架下スタジオSite-D集会場
入場料	無料　※ワークショップのみ参加費 1,500 円
内容	・上杉満代公演『メランコリア-M の肖像』（10/9・10 ） ・若手舞踏家公演『い・の・ち・の・わ～宇を羽織って宙に舞う～』（10/10） ・海外舞踏映像上映（10/9・16） ・大野一雄『O 氏の肖像』上映（10/16・17） ・舞踏ワークショップ（10/17）
主催	NPO 法人黄金町エリアマネジメントセンター、DIGITAL//REALITY プロジェクト
共催	横浜アーツフェスティバル実行委員会 「Dance Dance Dance @ YOKOHAMA 2021」
後援	7artscafe、特定非営利活動法人ダンスアーカイヴ構想 Vangeline Theater/New York Butoh Institute

写真 5-2-2　上杉満代公演の様子

写真 5-2-3　上杉満代公演の様子

5．展覧会・イベント主催

5-3. 文化庁ウィズコロナに対応した文化資源の高付加価値化促進事業「横浜あの街を歩く-『草枕』のように、手書きの地図で」

横浜市の野毛山、大岡川から伊勢佐木町までの一帯ほかにおいて、街歩きイベント「横浜あの街を歩く－『草枕』のように、手書きの地図で」を開催した。取組名の通り、イベント参加者が手書きの地図を片手に街を歩き、エリアを回遊することで、さまざまな景観や多様な文化、芸術に触れていただくことを目的としてイベントを開催。多くの参加団体・施設と協働し、アートの作品展示やワークショップ、映画館での特別上映、水上アクティビティ、飲食店での特別メニューの提供など、多彩なプログラムを実施した。

表 5-3-1　開催概要

タイトル	横浜あの街を歩く－『草枕』のように、手書きの地図で
会期	12 月 4 日(土)～19 日(日)（一部会場のみ 23～25 日追加オープン）
会場	野毛山、大岡川周辺エリアから伊勢佐木町までの一帯ほか インフォメーション｜地域防犯拠点ステップ・スリー
入場料	有料コンテンツ1,000円　※無料コンテンツあり
来場者	1,826 人
主催	特定非営利活動法人黄金町エリアマネジメントセンター
後援	横浜市
協力	市谷の杜本と活字館
参加団体・施設	Art Lab Ova 横浜パラダイス会館／Guest House FUTARENO／黄金町エリアマネジメントセンター／国際舞台芸術交流センター／シネマ・ジャック＆ベティ／TinysYokohama Hinodecho／東京ベイガード＜ベネチア号＞／似て非 works／野毛山動物園／初黄日商店会／日ノ出町フードホール／ホテル JAL シティ関内横浜／水辺荘／横浜桜木町ワシントンホテル／横浜 SUP 倶楽部／横浜シネマリン／横浜市民ギャラリー／横浜市立大学鈴木伸治研究室／若葉町ウォーフ〈サテライトインフォメーション〉カトレヤプラザ伊勢佐木／京急百貨店／FOOD & TIME ISETAN YOKOHAMA

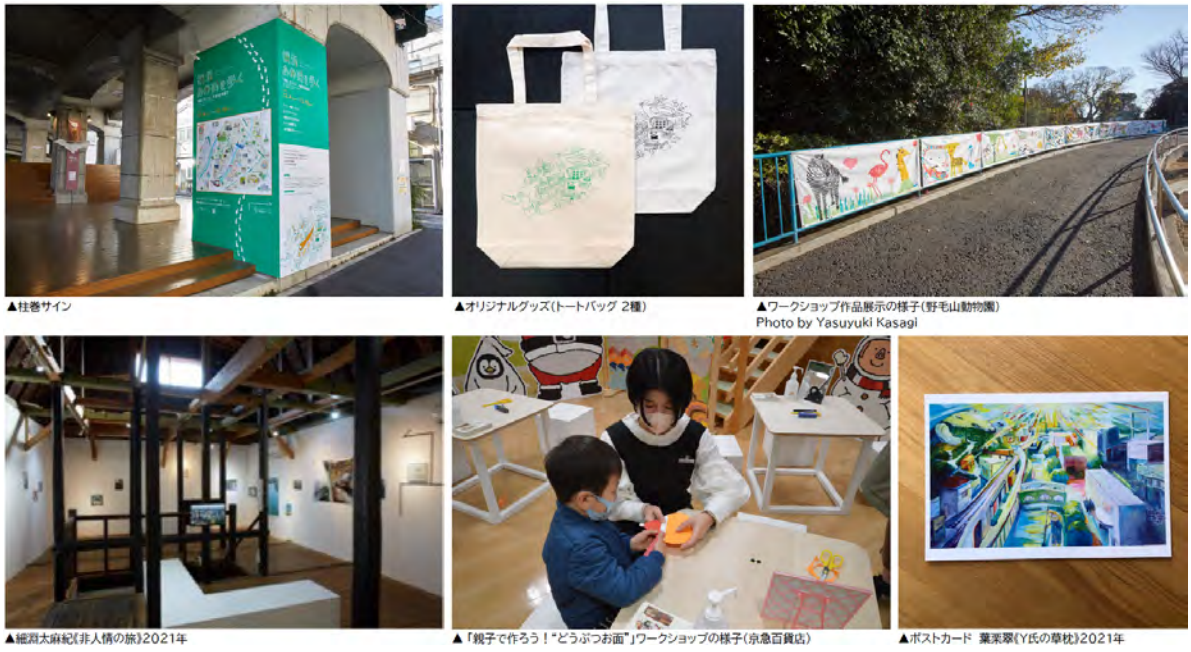


写真 5-3-2　イベントの様子

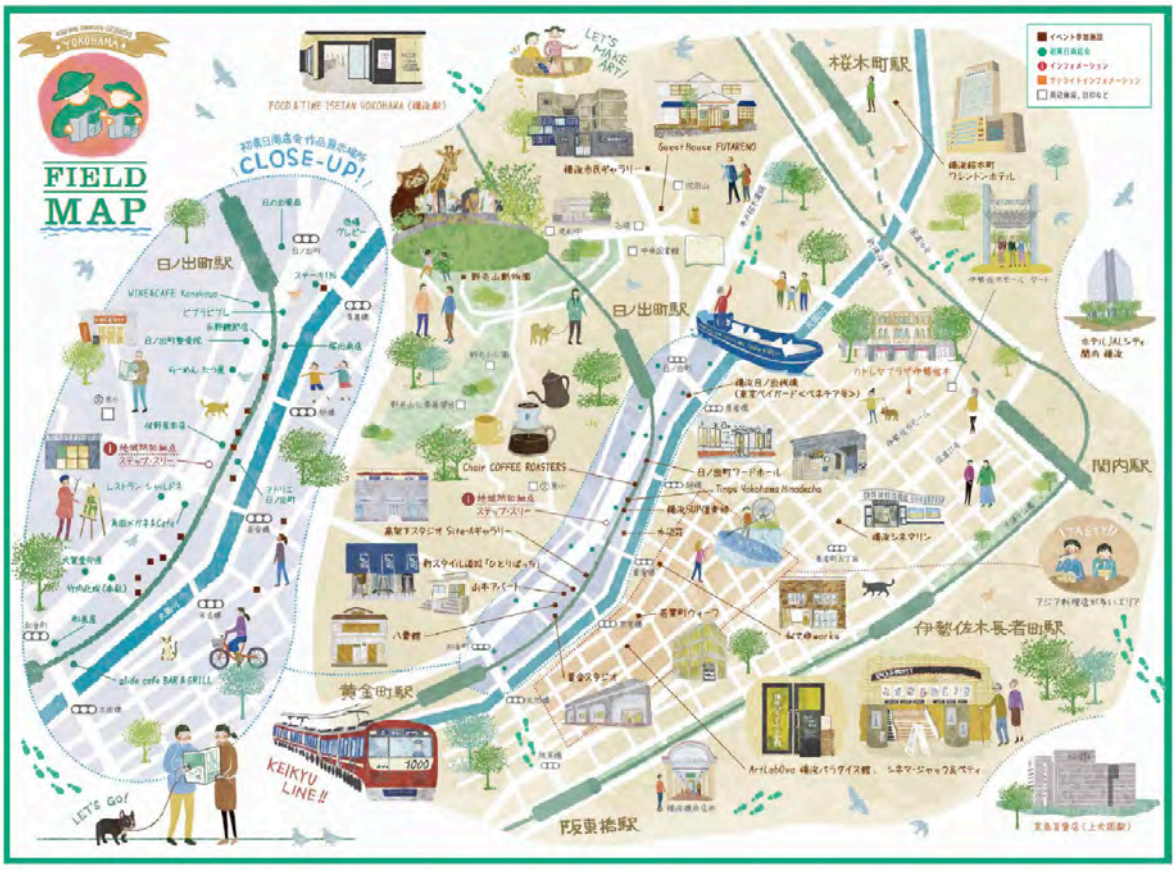


図 5-3-3 配布したイベントマップ

表 5-3-4 コンテンツ詳細

［無料］【インフォメーション】地域防犯拠点ステップスリー

葉栗翠による参加施設の絵を展示、スタッフが常駐し、プログラムチケットの販売、マップやチラシ、ノベルティの配布などを実施。

［無料］ちかくをのぞく

子どもたちをサポートする日常の活動を紹介する映像を、入り口付近にモニターを設置して公開。。

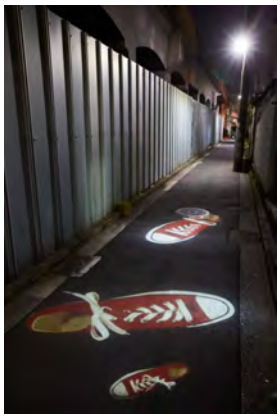
［有料］さとうりさ、志村信裕、細淵太麻紀作品展示

高架下スタジオSite-Aギャラリーでは、さとうりさのインスタレーション作品を展示し、八番館では「草枕」をテーマにした細淵太麻紀の写真作品を展示。山本アパートでは志村信裕の映像作品を上映した。

5．展覧会・イベント主催

［無料］志村信裕パブリックアート展示

志村信裕の作品《赤い靴》を期間限定で展示。
本作品は同氏が黄金町に滞在していた 2009 年に制作された。



［無料］Guest House FUTARENO×アーティスト

Guest House FUTARENOの屋外スペースで、usagiの作品展示を実施。Guest House FUTARENOは、築60年の日本家屋の元旅館をリノベーションしたゲストハウス。

［無料］Tinys Yokohama Hinodecho×アーティスト

Tinys Yokohama Hinodecho内にあるTinys Hostelは、横浜・日ノ出町の高架下に位置する、車輪がついたちいさな家「タイニーハウス」に泊まることが出来るホステル。今回は屋外のフェンスにSUZUKIMIの作品展示を実施した。

［無料］日ノ出町フードホール×アーティスト

日ノ出町フードホールは高架下に誕生した複合飲食施設で、選りすぐりの個性派 5 店舗の店の味が組み合わせで楽しめるフードコートの進化版コミュニティ型フードホール。今回は TinysYokohama Hinodecho と同様に、屋外のフェンスに SUZUKIMI の作品展示を実施した。

5．展覧会・イベント主催

［無料］ホテルJALシティ関内横浜×アーティスト

ホテルJALシティ関内横浜でイクタケマコト、ジョナガミラボの作品展示を実施。1階エントランスやロビーに作品を展示した。

［無料］横浜桜木町ワシントンホテル×アーティスト

横浜桜木町ワシントンホテルでメリノの作品展示を実施。フロント・ロビーのある 5 階で作品を展示した。

［無料］若葉町ウォーフ×アーティスト

若葉町ウォーフは、2017年より活動する劇場・スタジオ・宿が一体となった民間アートセンター。外壁の2箇所に杉浦藍の作品を展示した。

［無料］ゆたかなイばしょ－廻るアートラウンジ

空間作品展示及び参加型空間作品制作を実施。元『何か』から、アートを透して変わり行くプロセスを暮らしの中に探し、「日常とアート」をテーマに、自由で予想外な場と時間を体験・共有・共感できる場を制作。

5．展覧会・イベント主催

［無料］野毛山動物園 70 周年おめでとう with 黄金町

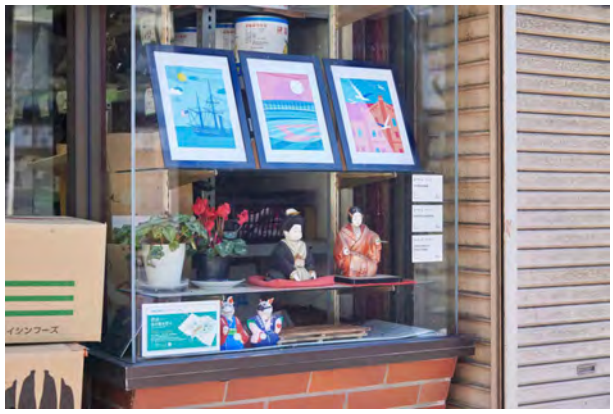
野毛山動物園が開園 70 周年を迎えたお祝いに、11 月に黄金町で野毛山動物園の動物をカラーテープを使って描く、ワークショップを開催。ワークショップでできあがった作品と、照沼敦朗の作品を展示。

［無料］オープンアトリエ「こうさくであそぼう！」

「安心・ゆったり」したアトリエで、家族で参加できる工作広場。段ボールや色紙など、自身で素材を組み合わせて自由に工作を楽しむ、オープンアトリエを実施。

［無料］初黄日商店会×アーティスト

初黄日商店会（はつこひ商店会）は、京急線日ノ出町駅から黄金町駅間を中心としたエリアにある、初音町・黄金町・日ノ出町の商店が加盟する商店会。今回は加盟店のうち 17 店舗の店内でアーティストの作品展示を実施した。



［有料］SPECIAL MENU｜Chair COFFEE ROASTERS

イベント期間限定のスペシャルメニューを開発し、店頭で提供した。
メニュー内容：
［カフェメニュー］日ノ出町モーニングセット¥1,000
［焙煎所メニュー］コーヒー豆「日ノ出スタジオブレンド」80g ¥1,000

5．展覧会・イベント主催

［有料］SPECIAL MENU｜あの街の韓国食堂

イベント期間限定のスペシャルメニューを開発し、店頭で提供した。
メニュー内容：満腹！韓国料理ランチセット¥1,000
キムパプとスープ、キムチなどのランチセット。

［有料］SPECIAL MENU｜新スタイル酒処「ひとりぼっち」

イベント期間限定のスペシャルメニューを開発し、店頭で提供した。
メニュー内容：お酒とおつまみ 3 種セット¥1,000
《新スタイル酒処「ひとりぼっち」》は増山士郎の「黄金町バザール 2021」出展作品。ひとりぼっちで一人用の座席に座り、店主との会話や店内での会話、電話は禁止。ひとり静かに飲食を楽しむことができる空間を楽しめる。

［有料］「街・時間・旅」をめぐる映像作品上映会 1・2

【1】＜吉本直紀監督、宮﨑輝監督映像作品上映会＞黄金町で活動する映像作家の吉本直紀監督作品と、ジャック＆ベティスタッフで映像作家の宮﨑輝監督作品の上映＋トークを開催。
【2】“伝説の大道芸人”ギリヤーク尼ヶ崎 90 歳記念映画「魂の踊り」上映＋関係者トークショー「魂の踊り」（76 分）上映後、監督など、関係者によるトークショーを開催。

［無料］こども映画教室シネクラブ@横浜シネマリン 2021＜映画館遠足篇＞

小学生から高校生を対象とした、映画文化を担う街の貴重な存在「ミニシアター」でバックヤード見学、映画鑑賞、映画についての意見交換会を実施。
11:20 関内駅集合→映画館を探検、映写室・バックヤード見学→『少年、機関車に乗る』（1991年/ソ連/100分）を鑑賞→映画について語り合おう→関内駅解散
※ワークショップ参加料（無料）のほか、映画鑑賞時に映画鑑賞料800円が別途必要

5．展覧会・イベント主催

［有料］megaSUPでゆく大岡川ラウンジクルーズ

黄金町「桜桟橋」と横浜市庁舎前「夢ロード桟橋」の大岡川にある二つの桟橋をmegaSUPでゆったりクルーズ。
クルーが大岡川とその周辺の街の歴史と現在の横浜をガイドを実施。運行時刻：11:00 桜桟橋出航みなとみらい周遊12:00市庁舎前着（桜桟橋下船の往復乗船も同額で可能）

［有料］電動キックボードでゆく横浜マイクロツアー

次世代パーソナルモビリティー電動キックボードを使い、黄金町半径2km程度のエリアを周遊。ツアーガイドが参加者の趣向をヒアリングし、普段訪れない横浜スポットや本イベント会場に案内。合わせて、この新しい乗り物の安全な使い方についてレクチャーを行い、ルールを守った使い方の啓蒙を実施。運行時刻：午前の部10:30集合12:30解散、午後の部14:00集合16:00解散

［有料］＜ベネチア号＞で大岡川～中村川を巡るツアー

＜ベネチア号＞という小型のクルーズ船で運河や河川を巡りながら横浜の風景、水上空間を楽しめるツアー。
さらに乗船中に楽しめる、SECOND PLANET+酒井一吉が制作した音声ガイドをツアー中に実施した。
※所要時間：約１時間

5．展覧会・イベント主催

［有料］BIG SUP サンタdeリバークリーン大作戦

海ゴミの7割は川から流れているという課題から、BIG SUPに乗って、海に流れ出る前に川でゴミ拾いを実施。
ゴミを通して、今の横浜とこれからの大岡川について考える機会を創出した。

［無料］アヴィニョン×豊岡：街と舞台芸術が出会うとき

横浜で100年続くフェスティバルを目指しスタートしたYPAMフリンジの可能性を体感するため、地域との連携を実現させたフランス（アヴィニョン）と日本（豊岡）のフリンジ・フェスティバルの対談企画を実施。

［無料］「横浜あの街を歩く」トークセッション

第一部鼎談『若葉町に拠点を置いたわけ、とその結果』
進行：酒井一吉（アーティストアズマテイプロジェクト）
登壇：佐藤信（演出家若葉町ウォーフ代表）、渡辺梓（女優）、山野真悟（黄金町エリアマネジメントセンター事務局長）
第二部『「横浜あの街を歩く」プロジェクトについて』
進行：酒井一吉（アーティストアズマテイプロジェクト）
登壇：本イベントの参加アーティスト（さとうりさ、志村信裕、葉栗翠、細淵太麻紀）、参加施設関係者梶原俊幸（シネマ・ジャック＆ベティ）、加藤秀一（カトレヤプラザ伊勢佐木）、堅田洋輔（ホテルJALシティ関内横浜）

［無料］横浜市立大学鈴木伸治研究室「歩く 出会う あの街で」

参加者が横浜市立大学鈴木伸治研究室の学生とともに黄金町エリアで活躍している人を訪ね歩き、まちの魅力を発見するツアーを実施。地域で飲食店を営む方や、「横浜あの街を歩く」参加アーティスト、NPO法人黄金町エリアマネジメントセンターの事務局長である山野真悟と横浜市立大学鈴木伸治研究室の鈴木伸治を訪ねた。

［無料］サテライトインフォメーション：カトレヤプラザ伊勢佐木

カトレヤプラザ伊勢佐木はイセザキモール内にある商業施設で、本イベントのサテライト会場の１つ。
1F入り口付近に作品展示の案内、2Fに遠山裕崇等の大型の絵画作品を展示、3F屋外テラスに金子未弥の都市をテーマとした作品を展示。

［無料］サテライトインフォメーション：京急百貨店

京急百貨店は上大岡駅直結の商業施設で、本イベントのサテライト会場の１つ。
３Fの改札と直結した入口に、クリスマスのテーマに合わせたイラストレーター坂田優子によるカッティングシートによる作品を展示した。加えて、親子を対象とした「親子で作ろう！“どうぶつお面”」ワークショップを同施設5階のおもちゃ売り場前で実施。色画用紙を使って、どうぶつのお面を制作した。
ワークショップ日時：12/4,5,11,12,18,19 11:00～（各日先着50名）ワークショップ会場：京急百貨店5階おもちゃ売り場前

［無料］サテライトインフォメーション： FOOD＆TIME ISETAN YOKOHAMA

FOOD ＆TIME ISETAN YOKOHAMAは横浜駅直結の商業施設で、本イベントのサテライト会場の１つ。
同施設の駅通路に面した横長のガラス面に杉浦藍のカッティングシート、スチレンボードを組み合わせた、レリーフ状の抽象作品を展示、またフードコート内に設置されたプロジェクターとスクリーンを使って、山田悠（はるか）の横浜の風景を辿りながら、月を追いかけた映像、吉本直記の横浜の四季の移り変わりをテーマとした作品を上映。

6. made in Koganecho

6．made in Koganecho

6-1．概要

2017 年よりスタートした「made in Koganecho」は、黄金町のアーティストの成果物を黄金町産というブランドとして発信し、展示等を通して販売へとつなげていくプロジェクトである。

本年度は、ギャラリーでの作品販売とネットショップでの販売、黄金町エリア外での展示販売、ウィンドウギャラリープロジェクトを実施した。

6-2．gallery made in Koganecho

黄金町で活動するアーティストの作品を中心に、平面作品と立体作品の展示・販売を行った。ギャラリー専門スタッフを配置し、暮らしの中でアートを飾るイメージをしやすいように、家具などを配置し、店内をリニューアルした。

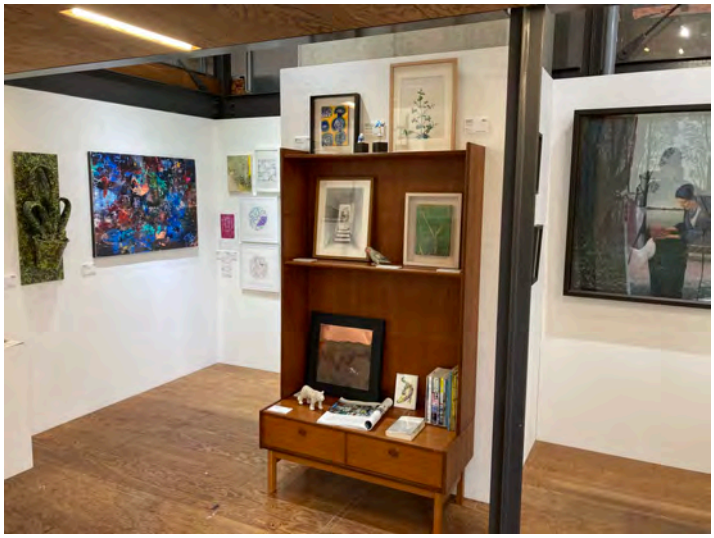


写真 6-2-1 ギャラリー展示風景

6-3．オンラインショップ

コロナ禍の中でも、安心してアート作品を購入してもらえるようオンラインショップでの作品販売や作品紹介を行った。実店舗のギャラリーで実物を確認後、オンライン上で人との接触を避けて購入ができるよう、店舗と同時並行して販売を行った。

オンラインショップ URL｜https://koganecho.thebase.in/

図 6-3-1 オンラインショップ

6-4. 外部での販売

コスメやビューティー雑貨を扱う「ミュゼ・ド・ラボーテ東戸塚店」にて、made in Koganecho の作品展示販売を行った。東戸塚駅前という立地店で、女性客をターゲットに作品を気軽に購入していただけるよう、店内の他の商品との調和を意識して作品を選定した。

展示販売場所｜ミュゼ・ド・ラボーテ東戸塚店（横浜市戸塚区品濃町 537-1 西武東戸塚Ｓ.Ｃ.4 階）
販売アーティスト｜遠山裕崇、金子未弥、平山好哉

写真 6-4-1 遠山作品展示の様子

写真 6-4-2 店舗エントランス

6-5. ウィンドウギャラリープロジェクト

アーティストが入居するスタジオや事務局が管理するスタジオの窓に、小さな展示空間「ウィンドウギャラリー」を設置し、作品展示を行った。観客は外から気軽にアート作品を眺めることができるため、コロナ禍でもリスクの少ない表現の場として機能するとともに、このまちにどんなアーティストがいるのか、どんな作品が作られているのかを紹介することができた。

写真 6-5-1 安部寿紗展示風景

写真 6-5-2 岡田光生展示風景

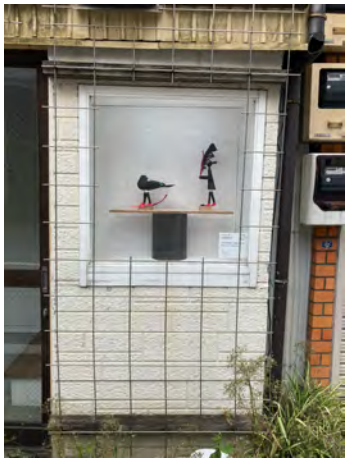


写真 6-5-3 三ツ山一志展示風景

7．のきさきアートフェア

7．のきさきアートフェア

7-1．概要

本年度は新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、2021 年 9 月に計画していた「のきさきアートフェア」を中止とし、2022 年 3 月に黄金町アートブックバザールにて、「のきさきアートフェア at 黄金町アートブックバザール」を開催した。

◆のきさきアートフェア at 黄金町アートブックバザール

会　期｜2022 年 3 月 25 日(金)～27 日(日)、4 月 1 日(金)～3 日(日)

会　場｜黄金町アートブックバザール

内　容｜カラーテープデコレーション

本屋さんでスワッグ作りワークショップ（講師：RED Profile）

本屋さんで編み物の小物入れを作ろう！（講師：近あづき）

碗琴道（出演：安部寿紗）

ネオラクゴ・エルドラド～月亭太遊落語会（出演：月亭太遊）

図 7-1-1　フライヤー

図 7-1-2　カラーテープデコレーション

図 7-1-3　ワークショップの様子

図 7-1-4　ワークショップの様子

図 7-1-5　碗琴道の様子

図 7-1-6　落語会の様子

8．黄金町芸術学校

8．黄金町芸術学校

8-1．黄金町芸術学校

本年度は、黄金町レジデンスアーティストが講師となって、実技講座 4 講座、座学講座 1 講座を開講した。また、年度末に受講者を対象としたアンケートを実施した。内容に興味があっての参加が多く、いずれの講座も満足度の高いものとなった。

表 8-1-1　前年度との比較

年　度	講座開催回数	延べ参加人数
令和 2 年度	38 回	186 人
令和 3 年度	73 回	249 人

◆ふらっと一日陶芸体験

「手びねり」の技法を一日で体験する初心者向けの講座を実施した。

講　師｜さかもとゆり（アーティスト）

実施回数｜11 回

延べ参加人数｜80 人

会　場｜高架下スタジオ Site-D 集会場

時　間｜13：30～15：00

受講料｜手びねり　2,000 円（材料費込）

写真 8-1-2　陶芸体験の様子

◆あみもの講座

棒針・かぎ針・機械編みなど好きな編み方を学べる講座を実施した。

講　師｜近あづき（造形作家・ニッター）

実施回数｜39 回

延べ参加人数｜40 人

会　場｜黄金スタジオ

日　時｜予約制（1～3 時間）

受講料｜2,000 円（1 時間）／5,000 円（3 時間）※材料費別

写真 8-1-3　ワークショップの様子

◆あみもの講座（編機体験）

編機を利用して 3 時間でスヌードやマフラーを編む機械編み入門講座を実施した。

講　師｜近あづき（造形作家・ニッター）

実施回数｜7 回

延べ参加人数｜11 人

会　場｜黄金スタジオ

日　時｜予約制（3 時間）

受講料｜1,500 円（3 時間）※材料費別

◆Mr.カルビンのドローイング講座

木炭や鉛筆で、静物画や肖像画を描いてドローイング（素描）の基礎を身につける講座を実施した。

講　師｜カルビン・バーチフィール（アーティスト）

実施回数｜4 回

延べ参加人数｜7 人

会　場｜はつこひキッチン

日　時｜予約制（2 時間）

受講料｜1,800 円

写真 8-1-4　ドローイング講座の様子

◆美術の話

美術ジャーナリスト・画家である講師が、毎回テーマを決めて座学講座を実施した。

講　師｜村田真（美術ジャーナリスト・画家）

実施回数｜12 回

延べ参加人数｜111 人

会　場｜高架下スタジオ Site-D 集会場

日　時｜毎月第 4 火曜日　19:00～21:00

受講料｜500 円（1 回）

写真 8-1-5　講座の様子

（スタジオ見学）

8-2. アンケート調査

受講生を対象に、アンケート調査を実施した。

回答数｜22 人

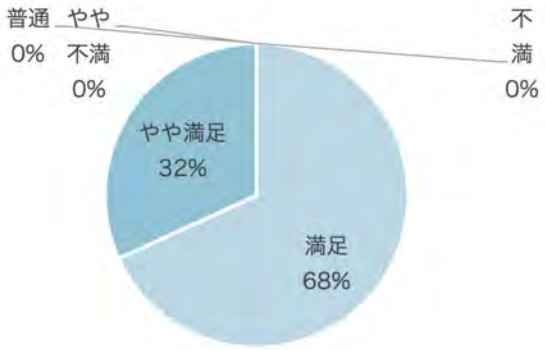
【質問 1】受講したきっかけについて

その他｜「入会案内など　入会しやすさがありました　講師の先生のお写真　教室風景など安心しました」

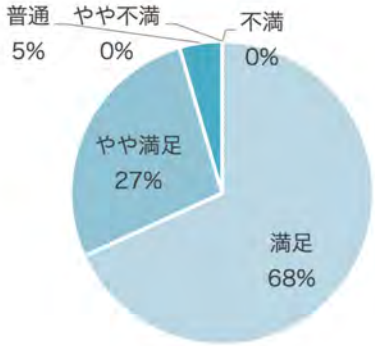
「友人が受講し勧められた」

8．黄金町芸術学校

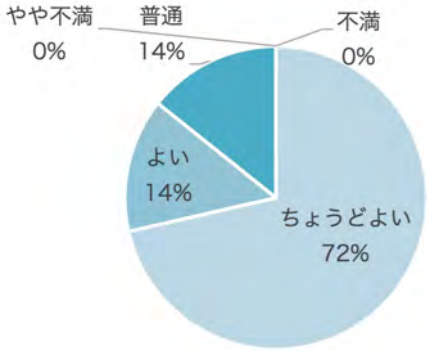
【質問 2】内容について



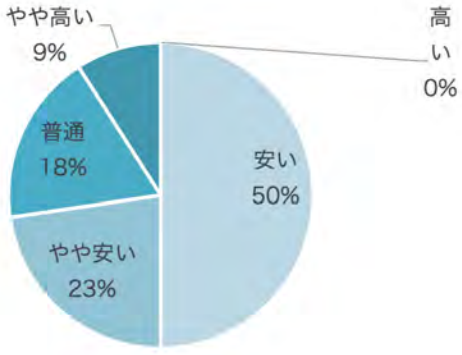
【質問 3】講師の教え方について



【質問 4】受講時間について

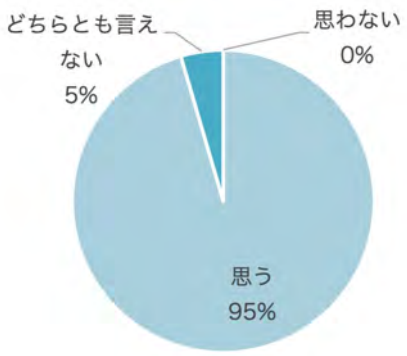


【質問 5】受講料について

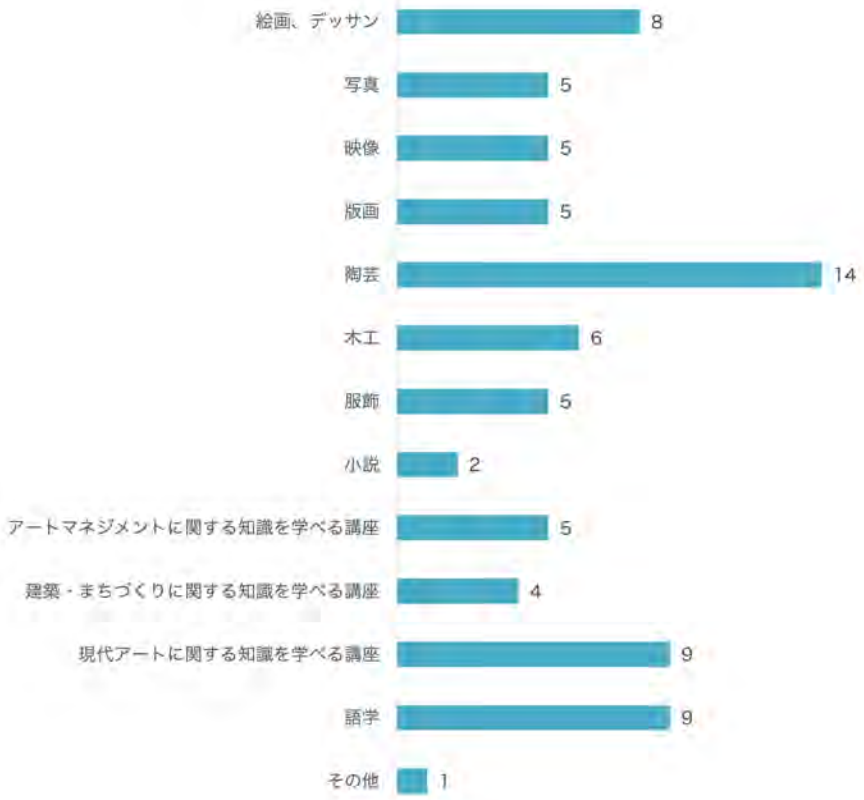


8．黄金町芸術学校

【質問 6】今後も黄金町芸術学校に参加したいか



【質問 7】受講してみたい講座



その他｜

・ガラス工芸、七宝焼、額縁づくり

・陶芸ひとつにしても、何人か講師がいるとありがたい。人によって合う合わない、あの人に教わりたいというのが違うから。

8．黄金町芸術学校

【感想・意見】

・とても丁寧に指導していただき、素敵な仕上がりに感謝しております。釉薬がけや窯入れなど、講師の負担は大きいと思いますが、一回で作品が出来上がるので、気軽に参加できました。今後も機会があれば参加したいです。

・細かい部分を綺麗に整える過程は難しかったですが、作りたいものを自由に作ることができ、楽しかったです。作成した作品は愛用しています。講師の坂本先生も優しく教えて下さったり、アドバイスを下さったりととても素敵な方でした。ありがとうございました。

・先生　作った食器毎日使っています。出来上がり（＾ｖ＾）が大変待ち遠しい作品作りです
光沢もあって　実用性も　次回　ご指南　楽しみにしております。"

・陶芸体験に参加しました。
安価な値段にもかかわらず、材料もたっぷりと使えてとても満足できました。
仕上げの色選びによってはレンジで使えないものもあると後から調べてわかったため、出来上がったものの使用についても少々説明をしていただけると安心だなと思いました。"

・引きこもりが続く毎日にワークショップのお知らせを見て、久々にワクワクしました。当日は感染対策が大変な中、準備から最後まで丁寧に整えて下さりありがとうございました。とても楽しかったです。

・村田真先生のお話しをよく聞かせてもらっています。毎回、しっかりと準備されているので、まとまりのある系統だった知識が得られます。この場で、このような学習の機会をえられるのは奇跡的だと思います。

・村田真先生の凄まじい知識量を毎回コンパクトに親しみやすく、分かりやすくレクチャーしていただき継続性を含めて素晴らしいと思います。

・バンクシー等現在のアートについて学べました。ありがとうございました。また参加してみたいです。

・最近は特に様々な展覧会を見て歩いたりできないということと、美術に対して専門的に突っ込んで考える機会も日常的に減っているので、定期的に講座が開かれることで、頭のトレーニングになっています。

・コロナのため人の集まりずらい環境ですが早く集まれる環境になるとよいですね。

・時間がある時にしか黄金町まで行けませんが、是非とも継続してほしいと思います。

・誰でもひとりひとり、何か教えられるものを持っているから、分野わけしないで考えてみると、幅が広がると思うし、地域の方に専門職を使った講師をやってもらうのもおもしろいと思う。

・週一回　金額　2500 位　1 回ずつの参加等
魅力的です　2 時間以上の時間にて。
ズッと待っています　コロナ終わったら
良いと思います。

・狭い空間が過ぎると　息苦しさが有ります

・黄金町の活動の発展を願っています

8-3. 黄金町こども芸術学校

「黄金町こども芸術学校 2021」として「なりきりアーティスト体験！」と「ペーパーアート 自分の考えた花をつくろう」を実施した。本来は夏と秋にそれぞれ数講座を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、夏の回を日程途中で中止し、秋の講座は実施しなかった。

① 「なりきりアーティスト体験！（黄金町こども芸術学校 2021 夏）」

実施期間｜2021 年 8 月 14 日(土)、15 日(日)

講座数｜4 講座

延べ参加人数｜人

会　場｜高架下スタジオ Site-D 集会場

受講料｜1 講座 500 円

対象｜小学 3 年生から 6 年生

図 8-3-1 チラシ

◆動く彫刻！？モビールを作ろう！

2 枚のスチレンボードを好きなかたちに切り抜き、バランスをとりながらモビールを完成させた。

講　師｜宇多川純子（アーティスト）

日　時｜2021 年 8 月 14 日(土) 10:00～12:00

参加人数｜12 人

写真 8-3-2 講座の様子

写真 8-3-3 参加者の作品例

◆まちの音をスケッチしよう！

街中で聞こえる自然の音や機械音などを自分の感性でさまざまな線や図形で表現し、スケッチを完成させた。

講　師｜平山好哉（アーティスト）

日　時｜2021 年 8 月 14 日(土) 14:00～16:00

参加人数｜4 人

写真 8-3-4 講座の様子

写真 8-3-5 参加者の作品例

◆日本画技法でうちわに絵を描こう！

岩絵具や膠などを使って、日本画の技法でうちわに絵を描いた。

講　師｜阿部道子（日本画家）

日　時｜2021 年 8 月 15 日(日) 10:00～12:00

延べ参加人数｜12 人

写真 8-3-6 講座の様子

写真 8-3-7 参加者の作品例

◆フレスコ画でふしぎな模様の動物を描こう！

「フレスコ画」の技法を用いて板にモルタルを塗り、好きな動物の絵を制作した。

講　師｜肥沼守（フレスコ画家）

日　時｜2021 年 8 月 15 日(日)14:00～16:00

延べ参加人数｜11 人

写真 8-3-8 講座の様子

写真 8-3-9 参加者の作品例

② 「ペーパーアート 自分の考えた花をつくろう（黄金町こども芸術学校 2021)」
いろんな色の紙でステキなお花をつくろう！

実施期間｜2021 年 8 月 16 日(月)、18 日(水)10:00～12:00
※いずれも同内容
講師｜三ツ山一志（造形教育家）
延べ参加人数｜13 人
会　場｜高架下スタジオ Site-D 集会場
受講料｜1 講座 500 円
対象｜小学 1 年生から 3 年生

図 8-3-10　チラシ

写真 8-3-11 講座の様子

写真 8-3-12 参加者の作品例

8-4. 特別プログラム

◆ひよこの会の陶芸体験

視覚障害を持つ幼児・児童とその保護者の支援会「ひよこの会」を対象に、一日陶芸体験を実施した。

講　師｜さかもとゆり（アーティスト）
日　時｜2021 年 7 月 4 日(日)　12:00～14:00／15:00～17:00
延べ参加人数｜12 人
会　場｜高架下スタジオ Site-D 集会場
受講料｜大人　1,500 円　こども　1,000 円（いずれも材料費込）

写真 8-4　陶芸体験（ひよこの会）の様子

9．バザールサポーター

9．バザールサポーター

9-1. 概要

本年度は新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、活動の積極的な参加募集は控えた。活動内容を「アーティストサポート」「事務局サポート」「グループ活動」の 3 つに分けてそれぞれ活動を行なった。

9-2. サポーター登録

昨年度に引き続き、NPO ウェブサイトにてサポーター登録を受け付けた。

バザールサポーター登録者数｜　349　名（2022 年 3 月末時点）前年度比＋13 人

9-3. アーティストサポート

アーティストに対するサポート活動として、京急百貨店での出張ワークショップのサポートを呼びかけた。

◆三ツ山一志 出張ワークショップ サポート

「横浜 あの街を歩く－『草枕』のように手書きの地図で」のイベントとして、京急百貨店で実施した出張ワークショップの受付や運営のサポートを行なった。

日　時｜2021 年 12 月 4 日(土)、11 日(土)　10:30～15:30

場　所｜京急百貨店 上大岡店 5 階

延べ活動人数｜3 名

9-4. 事務局サポート

事務局に対するサポート活動「事務局サポート」として事務作業のサポートや黄金町バザール 2021 に関わるサポートを募集した。

◆広報物の発送サポート

NPO の事業案内や AIR 募集要項のリーフレット発送準備を行なった。

日　時｜2021 年 4 月 30 日(金) 14:00～16:00

場　所｜高架下スタジオ Site-D 集会場

活動人数｜3 名

写真 9-4-1 運営サポートの様子

9．バザールサポーター

◆黄金町バザール 2021 お手軽サポート

「お手軽サポート」として黄金町バザール 2021 の会場を回って不備や危険な箇所がないかをチェックするモニター体験を行なった。

日　時｜2021 年 10 月 3 日(日)
場　所｜黄金町バザール 2021 会場
延べ活動人数｜1 名

◆「DIGITAL//REALITY」かいだん広場公演の設営・受付サポート

国際舞踏フェスティバル「DIGITAL//REALITY（デジタル・リアリティ）」の会場設営や受付のサポートを行なった。

日　時｜2021 年 10 月 9 日(土)17:30～20:30、10 月 10 日(日) 12:30～16:30／17:30～20:30
10 月 16 日(土)16:30～20:30、10 月 17 日(日)16:30～20:30
場　所｜かいだん広場
延べ活動人数｜7 名

9-5．グループ活動

黄金町の魅力を発信する活動として「まち歩き班」と「広報班」が活動した。まち歩き班は、例年であればイベントに合わせてまちの魅力や歴史を案内しながら初黄・日ノ出町地区をめぐるまち歩きツアーを行っていたが、昨年に引き続き感染症防止対策としてオンラインライブツアーを黄金町バザール 2021 の会期に合わせて実施した。また、広報班は黄金町のアート作品紹介や黄金町にゆかりのあるアーティストの展覧会レビュー、近隣のカフェ紹介等の記事を執筆し、Facebook ページ「バザールサポーターズノート」に随時掲載した。

◆黄金町バザール 2021 インスタグラム ライブ

黄金町バザール 2021 の会場を紹介しながら、参加アーティストやキュレーターへのインタビューを行なった。

日　時｜2021 年 10 月 17 日(日)　14:00～14:30
場　所｜黄金町バザール 2021 会場
手　法｜SNS のライブ配信機能を利用したオンライン形式での配信（Instagram）
活動人数｜7 名

写真 9-5-1 ライブ配信画像

写真 9-5-2 ライブ配信画像

◆サポーターズノート

フォロワー数｜595 名

更新回数｜24 回

利用システム｜Facebook、Instagram

活動人数｜9 名

図 9-5-3 バザールサポーターズノートの記事（Facebook）

図 9-5-4 Instagram アカウント

１０．エリアマネジメント検討

10. エリアマネジメント検討

10-1. 概要

エリアマネジメント検討の一環として、本年度はマスタープラン検討部会を立ち上げ、検討会議を実施した。

◆マスタープラン検討部会

実施回数｜2 回

参加者｜鈴木理事、櫻井理事、西倉理事、山野事務局長、小林直樹氏

会　場｜高架下スタジオ Site-D 集会場

検討内容｜マスタープランの内容について（広域連携、事業者誘致、まちのルールづくりなど）

◆黄金町マスタープラン検討会議

当地区の住民や関係者間で、まちの将来イメージを共有する場所としてマスタープラン検討会議を開催した。第 1 回目として、「無印良品」を展開する株式会社良品計画の会長・金井政明氏による、企業とまちづくりをテーマとした特別講演を実施。講演後は質疑応答という形で、ディスカッションを行った。また、その様子をオンライン上で一般公開した。

日　時｜2021 年 10 月 23 日(土)13:30～15:15

会　場｜高架下スタジオ Site-D 集会場

参加人数｜14 人

内　容｜金井政明氏（株式会社良品計画・代表取締役会長）による特別講演

パネルディスカッション、質疑応答

司　会｜鈴木伸治氏（横浜市立大学都市社会文化研究科教授）

ﾊﾟﾈﾘｽﾄ｜金井政明氏

金子未弥氏（アーティスト）

山野真悟（黄金町エリアマネジメントセンター事務局長）

写真 10-1-1 金井会長による講演の様子

写真 10-1-2 パネルディスカッションの様子

１１．初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会事務局運営

11. 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会事務局運営

11-1. 運営概要

◆総会の開催

令和 3 年度の総会は、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため、書面開催とし、令和 2 年度事業報告・決算報告の承認、令和 3 年度事業計画・予算の承認について決議を行った。また、「地域再生まちづくり貢献者表彰」、「まちづくり功労者表彰」は、下記受彰者に決定した。

令和元年度地域再生まちづくり貢献者表彰 受彰者｜小林光政氏
令和元年度まちづくり功労者表彰 受彰者｜該当者なし

◆役員会・定例会の開催

協議会の活動方針について役員が検討を行う「役員会」、協議会参加団体の活動報告及び議論の場として誰でも参加できる「定例会」をそれぞれ開催した。また、新型コロナウィルス感染症拡大防止策としてリモート参加を推奨した。

日　時｜役員会・定例会 10:00～12:00（日程については下記表参照）
※1月、2月の定例会については新型感染症感染防止の措置として休会とした。
会　場｜高架下スタジオ Site-D 集会場
参加人数｜役員会 135 名、定例会 263 名／年間

表 11-1-1 役員会・定例会 開催日、参加人数一覧

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
役員会	開催日	15	-	-	15	-	16	21	18	-	20	17	17
	参加人数	20	-	-	18	-	18	15	15	-	16	15	18
定例会	開催日	22	総会※	24	29	-	30	28	25	16	-	24	24
	参加人数	34	-	23	30	-	30	29	29	30	-	25	33

※総会は書面決議にて実施

◆黄金町バザールの開催

◆マスタープラン検討会議の実施

11. 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会事務局運営

11-2. 各部会の活動について

◆まちづくり推進部会

協議会活動の統括及び「まちづくり」に関する活動を実施した。

・部会の開催

部会開催回数｜10 回

表 11-2-1 まちづくり推進部会 部会開催日一覧

開催日	回	内容
5 月 14 日	第 1 回	まちづくり協議指針パンフレット、 第 2 回アンケート結果の周知、2021 年度の事業計画
6 月 16 日	第 2 回	まちのルールづくり 今後の進め方、まちづくり協議
7 月 9 日	第 3 回	まちのルールづくり 第 3 回アンケート実施について
8 月 13 日	第 4 回	第 3 回アンケート実施について、 第 2 回アンケート結果の周知、マスタープランについて
9 月 24 日	第 5 回	第 3 回アンケートのスケジュールと内容について、 マスタープラン検討会議
10 月 22 日	第 6 回	第 3 回アンケート内容の追加と修正について、 アンケートの発送作業について
11 月 12 日	第 7 回	
12 月 10 日	第 8 回	アンケートの回収状況について、らいむらいとについて
2 月 25 日	第 9 回	
3 月 11 日	第 10 回	

・まちのルールづくりについて

当地区にふさわしい建物の用途や形態に関するルールを整備する為、「地区計画」と「地域まちづくりルール」の制定を目指し活動を実施した。今年度は、2017 年度に実施した第 2 回「まちのルールに関するアンケート」（以下第 2 回アンケート）の集計結果を黄金町まちづくりニュース vol.132 にて報告し、第 3 回「地区計画に関するアンケート」（以下第 3 回アンケート）を実施、回収作業を進めている。

また、第 3 回アンケート実施においてはアンケートの回収率増加を目指し、当地区を区分けしアンケート実施の対象エリアを限定し行った。加えて、アンケート内容の説明や、地区計画の考え方を伝えるオンライン説明会を開催した。

11. 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会事務局運営

◯第 3 回アンケート 概要

【期間】2021 年 11 月 16 日～12 月 1 日

※現在も回収作業を行なっている

【内容】地区計画導入の要否、制限内容について

【対象者】該当エリアの地権者

【形式】記名式アンケート

【回収実績】※2022 年 3 月末現在

アンケート対象 344 件中、回答 67 件、未回答 199 件、宛先不明 78 件

図 11-2-2 アンケートの対象範囲

◯オンライン説明会概要

【日時】2021 年 11 月 28 日(日) 10:00～12:00

【内容】

・アンケート内容や、地区計画の考え方について

桜井悦子氏（有限会社悦計画室）

・質疑応答

【参加者】17 名

図 11-2-3 当日の様子

・「街づくり協議指針」に基づいた活動

当地区の建築行為に対して「初黄・日ノ出町地区街づくり協議指針」に基づき下記の通り、協議を行った。

図 11-2-4 まちづくり協議指針 協議実施一覧

協議月	協議物件用途	地区	結果	備考
2021 年 4 月	戸建て住宅	日ノ出町	承認	書面確認にて承認
2021 年 6 月	ゴルフ練習場	日ノ出町、宮川町	承認	書面確認にて承認
2022 年 2 月	物販店舗、事務所、オーナー住宅	黄金町	承認	書面確認にて承認

・安全・安心のまちづくり拠点「Kogane-X Lab」の活動（横浜私立大学鈴木ゼミとの連携）

11. 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会事務局運営

◆浄化推進部会

「防犯」「防災」に関する活動を実施した。

・部会の開催

部会開催回数｜2 回

図 11-2-5 環境浄化推進部会 部会実施一覧

開催日	回	内容
6 月 28 日	第 1 回	日ノ出湧水の保全について
10 月 7 日	第 2 回	日ノ出湧水の保全について

・防犯パトロールの開催

地域住民、東小学校、東小学校 PTA、神奈川県警、伊勢佐木警察署、横浜市、アーティスト等と共に地域をパトロールしながらゴミ拾いを行う「防犯パトロール」を開催した。また、昨年度から京急線鋼板の一部に落書きが増加しており、6 月回では伊勢崎警察署からの要請を受け、地域や行政協力の元落書き消しを同時開催した。

日時｜毎月27 日（12 月は 17 日開催)、15～16 時

場所｜黄金町交番集合、初黄・日ノ出町地区をパトロールしかいだん広場で解散

開催回数｜8 回開催

※緊急事態宣言、まん延防止等重点措置発令により、2021 年 5月、8 月、2022 年 1 月回を中止とした。

参加者｜210 名（年間）

表 11-2-6 防犯パトロール参加人数一覧

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
参加人数	25	-	40	23	-	20	19	15	11	-	21	36

写真 11-2-7 防犯パトロール、落書き消しの様子

・テント型看板の撤去

撤去件数｜0 件

11. 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会事務局運営

・「避難訓練＋防災炊き出し大作戦」の実施

震災時を想定した炊き出し訓練を実施した。震災時を想定した炊き出し訓練を実施した。また、石川町町内会と連携した物資の運送訓練や、伊勢佐木消防団第 1 分団によるスタンディング消火器の訓練等も合わせて行った。

日　時｜2021 年 11月21日（日）10:00～12:00

会　場｜横浜日ノ出桟橋前

内　容｜炊き出し訓練、桟橋を利用した運搬訓練（石川町打越町内会と連携）スタンディング消化器の使用訓練（伊勢佐木消防団第 1 分団)、E ボート乗船清掃訓練（E ボート倶楽部、SUP 倶楽部）

主　催｜初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会

共　催｜日ノ出町町内会、初黄町内会、赤英町内会

協　力｜横浜市中区役所、初黄町内会婦人部、日ノ出町青年会、7117 委員会、初黄日商店会、一般社団法人大岡川川の駅運営委員会、横浜市中消防、伊勢佐木消防団第 1 分団、黄金町エリアマネジメントセンター、NPO 法人濱橋会

連　携｜石川町打越町内会

写真 11-2-8 当日の様子

11. 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会事務局運営

◆広報イベント部会

協議会の「広報」「啓発」活動を実施した。

・部会の開催

部会開催回数｜11 回

表 11-2-9 広報イベント部会 部会開催一覧

開催日	回	内容
5 月 11 日	第 1 回	・今年度の活動について ・まちづくりニュースの発行について ・赤英町担当について
6 月 14 日	第 2 回	
7 月 6 日	第 3 回	・まちづくりニュース 11 月号の内容について ・打ち水イベント内容について
8 月 3 日	第 4 回	・打ち水イベント開催について
9 月 14 日	第 5 回	・まちづくりニュース vol.132 内容について
10 月 12 日	第 6 回	・黄金町バザールツアー
11 月 9 日	第 7 回	・まちづくりニュース vol.133 内容について
12 月 14 日	第 8 回	
1 月 13 日	第 9 回	・無印良品 取材
2 月 15 日	第 10 回	・まちづくりニュース vol.133 最終確認
3 月 8 日	第 11 回	・次年度活動について

・黄金町まちづくりニュースの編集・発行

地域情報の発信を目的に「黄金町まちづくりニュース」（以下まちづくりニュース）を発行、配布した。

仕　様｜A3二つ折り

部　数｜年間3回 10,400部

（配布地域｜日ノ出町、初音町、黄金町、赤門町、英町を中心に配布）

表 11-2-10 まちづくりニュース 発行一覧

号	発行年	発行月	主な内容	部数
131	2021	8 月	・協議会について ・6 月～10 月のイベントや地域のニュース	4,000
132		11 月	・第 2 回「まちのルールに関するアンケート」集計結果報告	3,400
133	2022	2 月	・防災炊き出し訓練報告 ・無印良品 Colette・Mare みなとみらい店取材記事	3,000

11. 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会事務局運営

図 11-2-11 まちづくりニュース vol.133

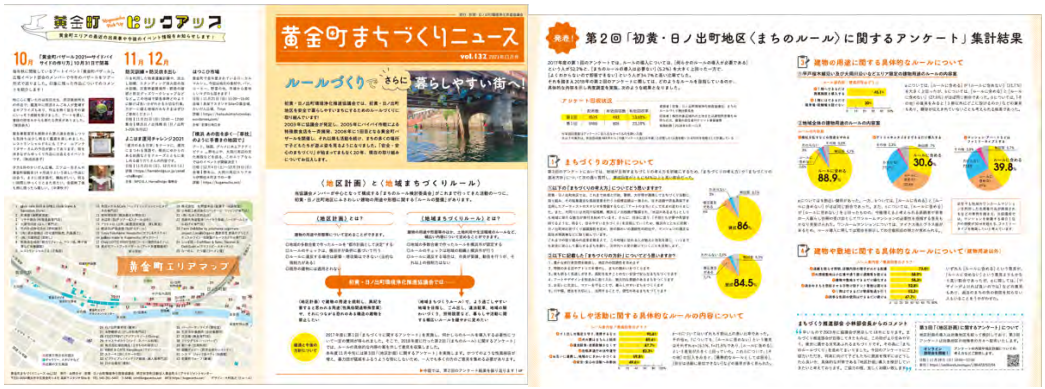


図 11-2-12 まちづくりニュース vol.132

・WEB メディアの運営

広報メディアとしてホームページ、Kogane-X LINE 公式アカウントを運営している。協議会定例会や防犯パトロールの日程リマインドをメインに、イベントや地域のお知らせなどを配信した。また、ホームページの構造自体が古くなっており、リニューアル向け作業を進めている。

現ホームページ URL｜ http://kogane-x.koganecho.net

年間総アクセス数｜3,657 アクセス（国内 1,267 アクセス、国外 2390 アクセス）

LINE 登録 URL｜https://qr-official.line.me/sid/M/084njmoo.png

アカウント登録者数｜79 名（前年度末より 31 名増加）

11. 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会事務局運営

図 11-2-13 ホームページ

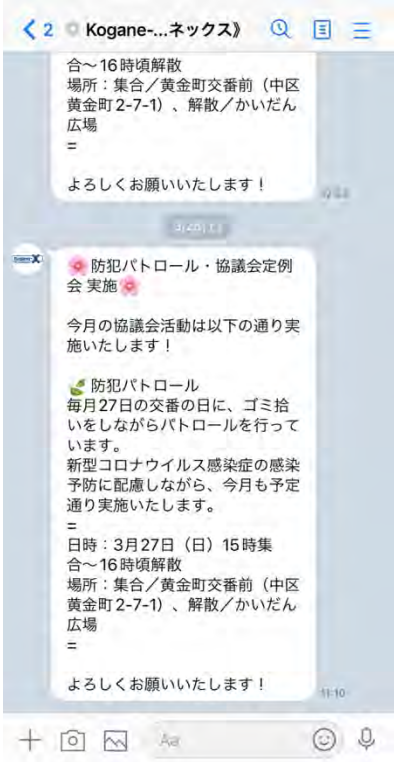


図 11-2-14 LINE

・打ち水イベントについて

横浜市の温暖化対策の一貫として 2005 年より実施している打ち水イベントを、今年度も実施に向け準備を進めたが、緊急事態宣言の発令により新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から中止とした。

当日配布予定だった打ち水セット（バケツ、水鉄砲、お菓子）40 セットの内、お菓子のみを東小キッズクラブ、赤英町内会子ども会に直接配布した。

図 11-2-15 フライヤー

フライヤーは東小学校、聖母幼稚園の児童を中心に配布した（600 部印刷）

11. 初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会事務局運営

◆地域商業推進部会

・部会の開催

部会開催回数｜5 回

表 11-2-16 地域商業推進部会 部会開催一覧

開催日	回	内容
4 月 25 日	第 1 回	今年度活動について
7 月 29 日	第 2 回	今年度活動および予算案について
9 月 8 日	第 3 回	FOOD ART STATION 協力、文化観光コンテンツ事業、はつこひ市場の延期開催、広報事業の進捗について
10 月 5 日	第 4 回	FOOD ART STATION 協力、文化観光コンテンツ事業、はつこひ市場の延期開催、広報事業の進捗について
3 月 24 日	第 5 回	今年度の事業報告、次年度活動について

・商店会と連携した地域経済活性化イベントの開催

・「はつこひ市場」の開催支援

開催日｜2021 年 11月21日（日）11:00～15:00

場　所｜高架下スタジオ Site-D 集会場・かいだん広場・Tinys Yokohama Hinodecho

来場者数｜335 名

◆安全・安心のまちづくり拠点 Kogane-X Lab. 活動報告について

横浜市立大学鈴木ゼミとの連携の元、安全・安心のまちづくり拠点「Kogane-X Lab」として、活動を行っているが、新型コロナウィルス感染症拡大防止のため活動の大半を自粛した。

・地元学生会議

開催なし

・はつこひ市場の開催支援・企画連携

はつこひ市場の受付を担当した。加えて、イベント参加者が休憩できるようなスペースを企画し、設置、運営を行った。

写真 11-2-17 当日の様子

・はつこひ大好きパーティー

開催なし

１２．その他受託事業

12.　その他受託事業

12-1. 令和 3 年度中区のまち・川の魅力再発見 （中区より受託）

アーティスト・金子未弥とともに、横浜に残る古い地図『横浜実測図』を手がかりにしながら、大岡川周辺の過去と未来を想像するプロジェクト「時の輪郭を漂う」を実施する企画を計画していた。140 年という時間は、一人の人間には乗り越えることが出来ないが、本プロジェクトでは、横浜を描いた地図の時間軸を足がかりにして 140 年という時間の単位について参加者とともに想像することを目指した。郵送によるメッセージの募集や、大岡川周辺の歴史を知る方々へのインタビューを経て、公開日に新たな「地図」を配布し、「地図」を手にした参加者は、過去や未来に想像を巡らしながら、普段とは違う視点で大岡川周辺を自由に回遊する予定であった。

※神奈川県に新型コロナウイルス感染症蔓延によるまん延防止等充填措置が発令されたことを受け、公開日のイベントは全て中止とした。既に実施していたインタビュー2 本の動画と書き起こしたテキストを黄金町エリアマネジメントセンター公式ウェブサイトに掲載した。

◆イベント概要

初黄・日ノ出町地区と横浜市中区の資源である「地図」「大岡川」をテーマとした各自のタイミングで楽しむことができる参加型のイベントを企画したが、神奈川県に新型コロナウイルス感染症蔓延によるまん延防止等充填措置が発令されたことを受けイベントは中止とした。

表 12-1-1　概要

企画名	時の輪郭を漂う
内容	『横浜実測図』と「大岡川」をテーマにして、歴史を知り、未来を想像するプロジェクトを実施し、新たな視点で大岡川を回遊する。
日程	2022 年 3 月 19 日(土)、20 日(日)、21 日(月・祝)

・インタビューの実施

『横浜実測図』の制作者の一人である岩橋教章の研究者を行なっている、神奈川県立博物館学芸員・武田周一郎氏と、大岡川近隣で代々商売を行い、大岡川週辺地域の活動にも尽力してきた谷口安利氏にインタビュ～を行なった。インタビューの様子は、黄金町エリアマネジメントセンター公式ウェブサイトに動画と書き起こしテキストを掲載し一般に公開した。

表 12-1-2　インタビュー内容

インタビュアー	金子未弥（アーティスト）
インタビュイー	インタビュー①地図を漂う 武田周一郎（神奈川県立歴史博物館学芸員） インタビュー②川を漂う 谷口安利（元・初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会会長）
日程	インタビュー実施日：2022 年 3 月 8 日(火) インタビュー公開日：2022 年 3 月 19 日(土)～

URL	https://koganecho.net/interview_0
閲覧数 （3/31 現在）	インタビュー①地図を漂う　28 回 インタビュー②川を漂う　　11 回

写真 12-1-3 インタビュー①地図を漂う　武田周一郎

写真 12-1-4 インタビュー②地図を漂う　谷口安利

12.　その他受託事業

12-2. 令和４年度横浜都心部水上交通社会実験（春爛漫横浜クルーズ）広報物制作（都市整備局より受託）

横浜都心部に立地する桟橋（横浜日ノ出桟橋、大岡川桜桟橋及びピア日本丸）を活用した民間事業者による水上交通事業の定着を促進するため、３月～４月に桟橋を活用して水上交通事業を実施する民間事業者（動力船・非動力船・桜祭りでの実施内容を含む。）を募集・集約し周遊クルーズが実施された。当法人では本事業を周知するポスター等のデザイン・制作業務を請け負った。

図 12-2-1　B1 ポスター（30 部印刷）

図 12-2-2　A3 二つ折り パンフレット（2,500 部印刷）

図 12-2-3　WEB 用バナー

12.　その他受託事業

12-3.「Share Yokohama～世界へ灯せ、横浜の輝き～」ワークショップ（横浜青年会議所より受託）

一般社団法人横浜青年会議所が主催したイベントにおいて、みなとみらい駅でのアート作品ワークショップを担当した。「横浜の魅力」をテーマにローランス・ベンツが描き下ろした 10 枚のイラストに、参加者がパーツを付け足し、作品が完成するワークショップ形式とした。

イベント名｜Share Yokohama～世界へ灯せ、横浜の輝き～
日　時｜2021 年 7 月 25 日(日)　9:00～19:00
会　場｜みなとみらい駅みらいチューブ
主　催｜一般社団法人横浜青年会議所
アーティスト｜ローランス・ベンツ

写真 12-3-1 ワークショップの様子

写真 12-3-2 完成した作品

12.　その他受託事業

12-4. ナミキアートプラス（あしたタウンより受託）

横浜市金沢区で展開する郊外実施文化事業「ナミキアートプラス」として、あしたタウンが主催した「あつまれ！並木の森－金沢緑地と並木のまちを楽しもうイベント－」に参加した。親子を対象としたワークショップを企画、実施し、緑地帯を利用した屋外展示プログラムも実施した。

◆開催実績

・屋外展示プログラム「ある日、森のなか…」

日　時｜2021 年 12 月 11 日（土）～12 月 19 日（日）

会　場｜金沢緑地内（金沢シーサイドライン 鳥浜駅～並木中央駅間）、並木十二天公園（並木 1 丁目）

写真 12-4-1　屋外展示の作品

写真 12-4-2　屋外展示の作品

写真 12-4-3　ワークショップの作品

写真 12-4-4　ワークショップの作品

写真 12-4-5　屋外展示の全体風景

写真 12-4-6　屋外展示の全体風景

【屋外展示プログラム関連イベント】

・「キム・ガウンさんといっしょに　並木の森にすむ“生きもの”の絵をかこう！」ワークショップ

日　時｜2021 年 10 月 31 日（日）、13:00～16:00

会　場｜並木ラボ

参加者｜33 名

講　師｜キム・ガウン（アーティスト）

写真 12-4-7　ワークショップの様子

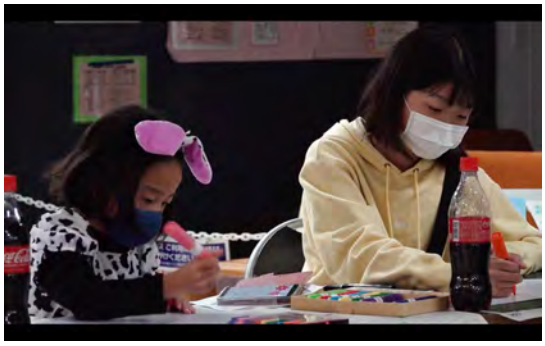


写真 12-4-8　ワークショップの様子

・屋外展示プログラム「ある日、森のなか…」ミニツアー

日　時｜2021 年 12 月 11 日（土）、12 日（日）、18 日（土）、19 日（日）、13:00～14:30

会　場｜金沢緑地内（金沢シーサイドライン 鳥浜駅～並木中央駅間）、並木十二天公園（並木 1 丁目）

参加者｜4 日間合計 40 名

ガイド｜キム・ガウン（アーティスト）、立石沙織（元・黄金町エリアマネジメントセンター職員）

写真 12-4-9　ミニツアーの様子

写真 12-4-10　ミニツアーの様子

１３．広報

13. 広報

13-1. 情報発信

◆ウェブサイト

NPO の情報発信プラットフォームとして、黄金町エリアマネジメントセンター公式 web サイト「koganecho.net」の管理・運営を行っている。主に NPO 主催イベントや、協力団体やレジデンス・アーティスト等が初黄・日ノ出町地区で開催するイベント、展覧会の情報を掲載している。

加えて例年同様に「黄金町バザール 2021」の特設サイトを立ち上げた。以下は、これらに関するアクセス解析である。

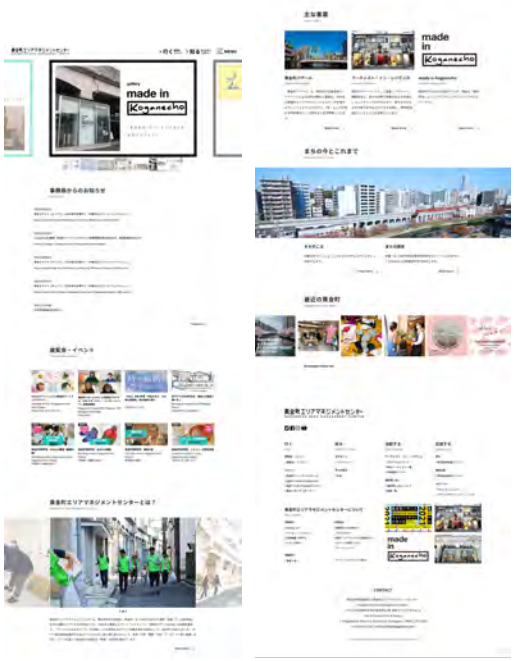


写真 13-1-1 黄金町エリアマネジメントセンター公式 WEB サイト「koganecho.net」

・ユーザーについて

ユーザーの属性を解析すると、全体的な WEB へのアクセス数が減少した。アクセスの多い国は日本から順に、アメリカ、中国、インドネシア、台湾、韓国、ドイツ、タイ、フィリピン、フランスとなる。全体アクセスの約 88%が国内からのアクセスによるもので、例年同様市内からのアクセスが最も多く、32.56%となった。（前年度 34.11%）ユーザーの利用環境としては、モバイル端末からのアクセスの割合が 59.75%と高い割合を占めている。（前年度 60.14%）

表 13-1-2　年度別セッション数・アクセス数・ユーザー数

年　度	セッション数（件）	ページビュー数（件）	ユーザー数（人）
平成 27 年度	101,513	252,411	54,902
平成 28 年度	116,572	292,441	62,608
平成 29 年度	162,182	411,739	78,252
平成 30 年度	140,814	324,553	71,807
令和元年度	157,816	354,989	84,563
令和 2 年度	137,657	332,351	69,894
令和 3 年度	84,344	238,523	51,589

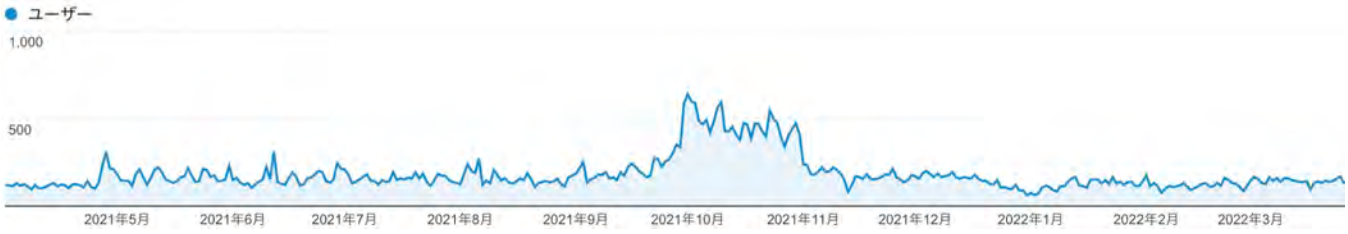


図 13-1-3　年間アクセスユーザー数の推移

	国	ユーザー	ユーザー (%)
1.	Japan	45,642	88.88%
2.	United States	2,148	4.18%
3.	China	758	1.48%
4.	Indonesia	324	0.63%
5.	Taiwan	320	0.62%
6.	South Korea	206	0.40%
7.	Germany	195	0.38%
8.	Thailand	173	0.34%
9.	Philippines	144	0.28%
10.	France	120	0.23%

図 13-1-4　閲覧率の高い国の詳細

	市区町村	ユーザー	ユーザー (%)
1.	Yokohama	18,110	32.56%
2.	Osaka	3,414	6.14%
3.	Shinjuku City	2,417	4.35%
4.	(not set)	2,316	4.16%
5.	Minato City	1,994	3.59%
6.	Setagaya City	1,438	2.59%
7.	Nagoya	1,322	2.38%
8.	Chiyoda City	1,285	2.31%
9.	Kawasaki	1,206	2.17%
10.	Shibuya City	1,022	1.84%

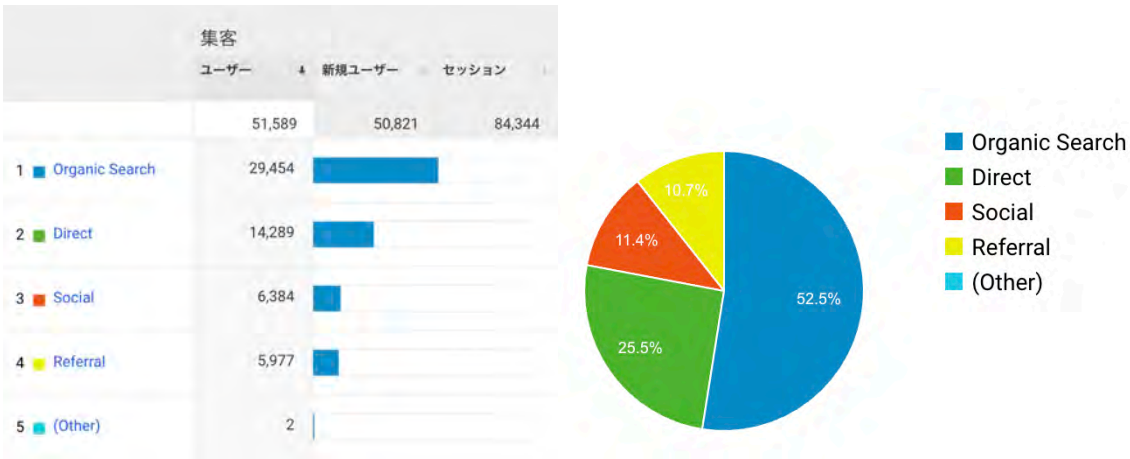
図 13-1-5　閲覧率の高い市の詳細

デバイス カテゴリ	ユーザー	ユーザー	全体に対する割合: ユーザー
	51,589 全体に対する割合: 100.00% (51,589)	51,589 全体に対する割合: 100.00% (51,589)	
1. mobile	30,733	59.75%	
2. desktop	19,537	37.98%	
3. tablet	1,166	2.27%	

図 13-1-6　ユーザー利用環境比較

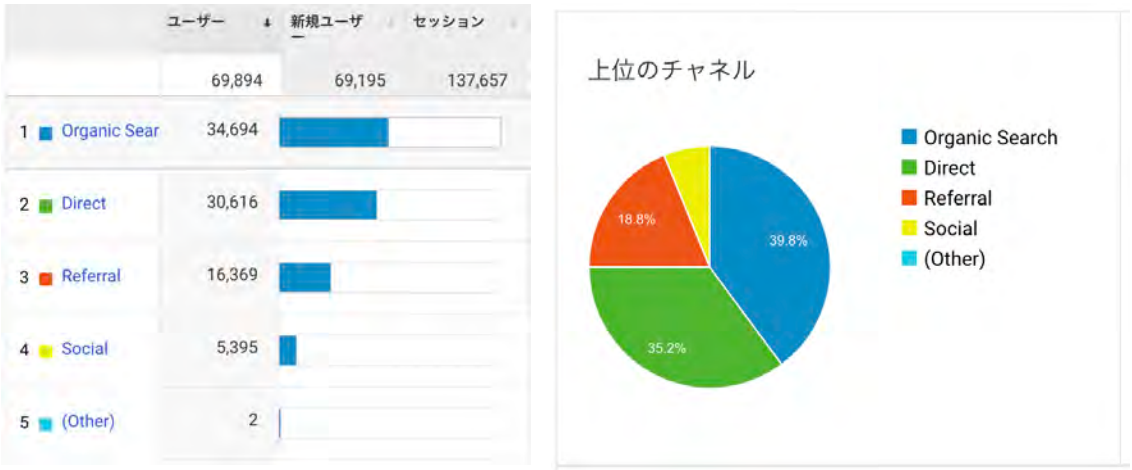
・流入分析

ユーザーの流入元としては、前年度「Direct」の項目の割合が例年に比べ増加していたが、今年度は従来のように「Organic Search」の比率が増加した。



集客	ユーザー	新規ユーザー	セッション
	51,589	50,821	84,344
1 Organic Search	29,454		
2 Direct	14,289		
3 Social	6,384		
4 Referral	5,977		
5 (Other)	2		

図 13-1-7　令和三年度 黄金町エリアマネジメントセンターウェブサイトへの流入先内訳



	ユーザー	新規ユーザー	セッション
	69,894	69,195	137,657
1 Organic Sear	34,694		
2 Direct	30,616		
3 Referral	16,369		
4 Social	5,395		
5 (Other)	2		

図 13-1-8　令和二年度 黄金町エリアマネジメントセンターウェブサイトへの流入先内訳

※図の項目について

・Organic Search：日本の検索エンジン等から

・Direct： URL の直接入力、ブックマーク、アプリ(LINE 等)、メール、QR コードから

・Referral：外部サイトからの流入

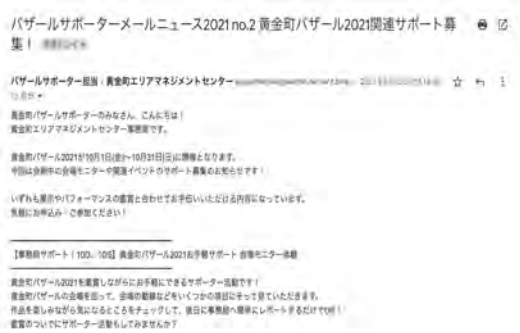
・Social：SNS からの流入

13. 広報

◆メールニュース

ブラストメールというメール一斉配信システムを活用し、主にNPO主催の情報を案内している。NPOが行う情報発信の中では、最も登録者が受動的に情報を得ることができるサービスである。HTMLメールを使わないことで、スマートフォンを使わない人にも広く読んでもらうことができている。

登録者数は1,762件（前年比-50件）、配信回数は計10回（前年比-3）となった。告知等はSNS中心で発信していたこともあり、メールニュースの配信回数は前年度よりも減少した。登録者数減少の要因は配信回数の減少加え、メール配信の際に登録情報が古く配信停止となるユーザー数が多く、新規登録者数を上回っていることが挙げられる。すでにメールニュースで情報を受信しているユーザー自体が減少していると考えられる。


バザールサポーターメールニュース2021 no.2 黄金町バザール2021関連サポート募集！

バザールサポーター担当｜黄金町エリアマネジメントセンター

黄金町バザールサポーターのみなさん、こんにちは！
黄金町エリアマネジメントセンター事務局です。

黄金町バザール2021が10月1日(金)～10月31日(日)に開催となります。
今回は会期中の会場モニターや関連イベントのサポート募集のお知らせです！

いずれも展示やパフォーマンスの鑑賞と合わせてお手伝いいただける内容になっています。
気軽にお申込み・ご参加ください！

【事務局サポート（10/1～10/3）】黄金町バザール2021お手伝いサポート 会場モニター募集

黄金町バザール2021を鑑賞しながらにお手軽にできるサポーター活動です！
黄金町バザールの会場を巡って、会場の雰囲気などをいくつかの項目にそって答えていただきます。
作品を楽しみながら気になるところをチェックして、後日に事務局へ簡単にレポートするだけでOK！
鑑賞のついでにサポーター活動もしてみませんか？

図13-1-9 メールニュース

※加えてバザールサポーター向けの配信が5回あった。内容はサポーター活動の参加者募集や報告など。

◆SNS（Facebook／Twitter／Instagram／Youtube）

Facebook、Twitter、Instagram、Youtubeにおいて、当NPOの公式アカウントを持ち、情報発信ツールとして活用している。

・Facebook

フォロワー数｜5,340件（前年度比＋343）

Facebookアカウントでは、他のSNSツールに比べ最もオフィシャルな情報を投稿している。インフォメーションや、展覧会・イベント情報に加え、レジデンス・アーティストの黄金町外での活動情報も発信している。フォロワーの数は5,340件で、前年度から343件増加した。令和1～2年度ではフォロワーの増加が+142件だったので、年度単位での増加率は倍以上となっている。Facebookフォロワーの割合は女性が55%、男性が44%で、35～44才に属する人が最も多いが、投稿へアクションを実行するユーザーは45～54才が多い。他のSNSツールに比べ、アクティブアカウントの年齢層が高いといえる。

・Twitter

フォロワー数｜4,640件（前年度比＋117）

気軽に情報を拡散することができるメディアとして活用している。フォロワー数は4,640件で前年度から117件増加した。（令和1～2年度ではフォロワーの増加が+77件）他のSNSアカウントと異なり、Twitterでは1,041件のアカウントをフォローしている。ここから、アーティスト情報や、全国の美術館情報等取得できると同時に、リツイートやコメントのやり取り等、他のアカウントとのコミュニケーションを伴った情報発信を行うことができる。アートブックバザールやレジデンスアーティストの発信のリツイートの比率が多くなっている。

・Instagram

フォロワー数｜1,650 件（前年度比＋225）1,425 件（前年度比＋284）

黄金町で実施する展覧会や各種イベントの情報の他、展覧会等催事の様子、まちの風景など、最もカジュアルかつイメージ伝達を意識した情報を発信している。フォロワー数は 1,650 件で昨年度から 225 件増加した。他の SNS アカウントに比べフォロワー数は少ないが、エンゲージメント率（投稿をリーチしたユーザーに対し、いいね！やコメント、投稿の保存等、アクションを起こしたユーザーの割合）が非常に高く、多くのユーザーが利用していることがうかがえる。それに比例して発信の頻度が減ると顕著にフォロワーの増加率が下がるので、一層発信に力を入れればしっかりと情報を届けられるツールだと考える。

・Youtube

チャンネル登録者数 ｜110 人

展覧会のアーカイブ映像や、タレントを起用してのプロモーション動画、アーティストトークのライブ配信など、これまでよりも様々な場面で活用することができた。また、これまで一般公開していなかった、レジデンスアーティスト・吉本直紀による黄金町バザール 2013～2019 のアーカイブ動画を公開した。各年の黄金町バザールの展示アーカイブだけでなく街の風景なども遡ることができる。

図 13-1-10　公開動画のスクリーンショット

図 13-1-11　公開動画のスクリーンショット

図 13-1-12　公開動画のスクリーンショット

図 13-1-13　公開動画のスクリーンショット

表 13-1-14　NPO 主催で作成・公開した動画

内容	公開期間	再生回数
黄金町バザール 2021ーサイドバイサイドの作り方 ディレクターコメント	10/10～	576
黄金町バザール 2021―サイドバイサイドの作り方 ダイジェスト	10/24～	126
黄金町バザール 2021 アーティストトーク at NAKID LOFT YOKOHAMA	10/25～	462
黄金町バザール 2020 PV vol.2	11/5～	193
「横浜　あの街を歩く」トークセッション	12/16～	91
グローバーさんと巡る！街歩きイベント「横浜　あの街を歩く－ 『草枕』のように、手書きの地図で」	12/16～	163
黄金町バザール 2019 アーカイブ	2022/1/4～	13
黄金町バザール 2015 アーカイブ	2022/1/5～	16
黄金町バザール 2014 アーカイブ	2022/1/5～	15
黄金町バザール 2013 アーカイブ	2022/1/5～	17
黄金町バザール 2018 アーカイブ	2022/1/5～	12
黄金町バザール 2021 アーカイブ（前篇）	2022/1/5～	86
黄金町バザール 2021 アーカイブ（後篇）	2022/1/5～	42
黄金町バザール 2017 アーカイブ	2022/1/5～	26
「時の輪郭を漂う」インタビュー①　地図を漂う	2022/3/19～	44
「時の輪郭を漂う」インタビュー②　川を漂う	2022/3/19～	15
東アジア文化都市交流 「移動する風景と動く形 」アーカイブ	2022/3/24～	11

◆パンフレット

昨年度新しく作成した NPO の法人パンフレットを増刷し、AIR 事業のパンフレットは今年度用に編集し新たに作成した。

図 13-1-15　NPO 法人パンフレット

図 13-1-16　AIR 事業パンフレット

13-2. メディア出演・掲載実績

本年度のメディア掲載実績（海外の媒体を含む）は計 96 件であり、近年の実績の中でも特に少ない件数となった。新型コロナウイルス感染症の拡大により、黄金町バザール以外の展覧会及びイベントがほぼ実施できなかった。また、黄金町バザール開催中から年度末にかけて対応したテレビ取材もいくつかあるが、放送自体は年度明けになるものが多数、加えて緊急事態宣言解除後に公開される WEB 記事等もあり、それらは本年度の掲載実績にはカウントしていないことが原因である。

表 13-2-1　年度ごとの掲載件数比較

年度	新聞	テレビ	ラジオ	雑誌	フリーペーパー	ウェブ	その他	合計
平成 25 年度	20	6	4	10	18	38	4	100
平成 26 年度	28	12	8	16	12	55	3	133
平成 27 年度	31	10	8	7	20	94	4	174
平成 28 年度	35	9	5	5	11	46	13	124
平成 29 年度	15	6	6	5	11	220	3	266
平成 30 年度	17	10	1	8	7	134	7	184
令和元年度	14	4	4	10	3	124	2	161
令和 2 年度	7	1	3	-	5	79	1	96
令和 3 年度	7	1	8	5	5	61	44	131

13. 広報

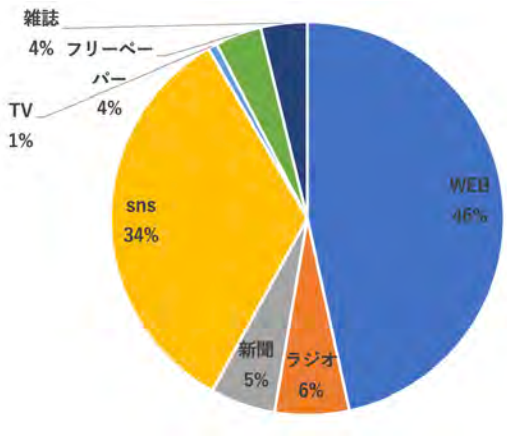


表 13-2-2　掲載媒体内訳

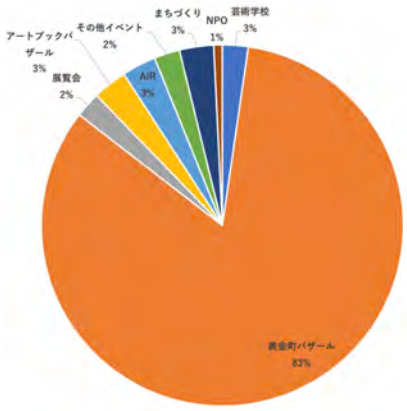


表 13-2-3　掲載内容内訳

表 13-2-4　メディア掲載リスト

掲載日	媒体名	区分	内容
4 月 3 日	創造都市横浜 twitter	SNS	芸術学校 さかもと 陶芸教室
4 月 17 日	創造都市横浜 twitter	SNS	黄金町バザール 2020 シンポジウムアーカイブ公開
5 月 8 日	創造都市横浜 twitter	SNS	黄金町バザール 2021 オープンコール
5 月 15 日	コンペナビ	Web	黄金町バザール 2021 オープンコール
5 月 15 日	公募ストック	Web	黄金町バザール 2021 オープンコール
5 月 15 日	コンテスト・コンペ情報の「公募ストック」Twitter	SNS	黄金町バザール 2021 オープンコール
5 月 15 日	公募ガイドオンライン	Web	黄金町バザール 2021 オープンコール
5 月 19 日	創造都市横浜 twitter	SNS	黄金町バザール 2021 オープンコール
5 月 21 日	ゆめ画材　公募展情報	Web	黄金町バザール 2021 オープンコール
5 月 21 日	ゆめ画材　Twitter	SNS	黄金町バザール 2021 オープンコール
6 月 21 日	創造都市横浜 twitter	SNS	岡田光生 個展
7 月 1 日	創造都市横浜 twitter	SNS	黄金町バザール 2021 オープンコール
7 月 26 日	創造都市横浜 twitter	SNS	黄金町バザール 2021 オープンコール
8 月 3 日	財経新聞　　株式会社財経新聞社	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 3 日	eltha（エルザ）　オリコン株式会社	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 3 日	iza（イザ！）　株式会社産経デジタル	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 3 日	ヨコハマ経済新聞 NPO 法人横浜コミュニティデザイン・ラボ	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定

13. 広報

8月3日	Infoseek ニュース 楽天株式会社	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	ジョルダンニュース！ ジョルダン株式会社	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	ORICON NEWS　　オリコン株式会社	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	暮らしニスタ　株式会社主婦の友社	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	産経ニュース　株式会社産経デジタル	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	港北経済新聞　NPO 法人横浜コミュニティデザイン・ラボ	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	ニコニコニュース 株式会社ドワンゴ	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	逗子葉山経済新聞　特定非営利活動法人地域魅力	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	NewsCafe　株式会社イード	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	@nifty ビジネス ニフティ株式会社	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	現代ビジネス　株式会社講談社	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	フジテレビュー!!株式会社フジテレビジョン	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	フレッシュアイ 株式会社スカラコミュニケーションズ	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	読売新聞オンライン 株式会社読売新聞社	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	朝日新聞デジタルマガジン＆[and] 株式会社朝日新聞社	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	PRESIDENT Online　株式会社プレジデント社	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	All About NEWS　株式会社オールアバウト	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	30min. サンゼロミニッツ 株式会社イード	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	BtoB プラットフォーム　　株式会社インフォマート	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	とれまがニュース株式会社サイトスコープ	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	CREA WEB　　株式会社文藝春秋	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	Traicy（トライシー）　株式会社トライシージャパン	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8月3日	時事ドットコム 株式会社時事通信社	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定

13. 広報

8 月 3 日	AO navi	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 3 日	NEWSRELEA.SE	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 3 日	NEWSRELEASE ライフ Twitter	SNS	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 3 日	創造都市横浜 twitter	SNS	こども芸術学校
8 月 4 日	週間アスキー	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 4 日	創造都市横浜 twitter	SNS	こども芸術学校 三ツ山 ペーパークラフト
8 月 5 日	local good Yokohama	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 5 日	横浜観光情報	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 5 日	横浜観光情報　Twitter	SNS	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 6 日	local good Yokohama Twitter	SNS	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 6 日	ぴあニュース	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 6 日	ぴあアート編集部　Twitter	SNS	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 6 日	ぴあ（アプリ）　Twitter	SNS	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 6 日	AO navi　Twitter	SNS	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 10 日	創造都市横浜 twitter	SNS	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 10 日	Aoyama Design Forum　Twitter	SNS	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 13 日	ホンダ マイルート 広報サイト「@YOKOHAMA」	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 22 日	観光経済新聞　オンライン	Web	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 22 日	観光経済新聞　Twitter	SNS	黄金町バザール 2021 参加アーティスト決定
8 月 28 日	創造都市横浜 twitter	SNS	書籍「アートとコミュニティ」トークイベント
9 月 1 日	マグカルイベントカレンダー	ﾌﾘｰﾍﾟｰﾊﾟｰ	常木理早、山野真悟インタビュー
9 月 1 日	広報よこはま中区版 9 月号	ﾌﾘｰﾍﾟｰﾊﾟｰ	黄金町バザール 2021
9 月 1 日	広報よこはま中区版 9 月号 WEB	Web	黄金町バザール 2021
9 月 2 日	創造都市横浜 twitter	SNS	AIR9 月募集
9 月 14 日	マグカル WEB	Web	常木理早、山野真悟インタビュー
9 月 15 日	公明新聞	新聞	黄金町バザール 2021
9 月 18 日	月刊美術	雑誌	黄金町バザール 2021
9 月 20 日	Gallery PARC｜GRAND MARBLE twitter	SNS	黄金町バザール 2021
9 月 20 日	創造都市横浜 twitter	SNS	あざみ野 ショーケースギャラリー
9 月 21 日	散歩の達人	雑誌	黄金町バザール 2021
9 月 24 日	創造都市横浜ウェブマガジン	Web	山野真悟、小林麻衣子、志村茉那美 インタビュー
9 月 24 日	創造都市横浜 twitter	SNS	山野真悟、小林麻衣子、志村茉那美 インタビュー
9 月 25 日	men'sFUDGE	雑誌	黄金町バザール 2021

13. 広報

9 月 27 日	創造都市横浜 twitter	SNS	舞踏イベント
9 月 28 日	ヨコハマアートナビ	Web	黄金町バザール 2021
9 月 28 日	ヨコハマアートナビ twitter	SNS	黄金町バザール 2021
10 月 1 日	はまかぜ新聞（さかえ・とつか版）	新聞	黄金町バザール 2021
10 月 1 日	はまかぜ新聞特設サイト（さかえ・とつか版）	Web	黄金町バザール 2021
10 月 1 日	OBIKAKE 展覧会情報	Web	黄金町バザール 2021
10 月 1 日	OBIKAKE twitter	SNS	黄金町バザール 2021
10 月 1 日	福岡アジア美術館 twitter	SNS	黄金町バザール 2021
10 月 1 日	TOKYO ARTBEAT	Web	黄金町バザール 2021
10 月 2 日	マリン FM RADIO JACK YOKOHAMA	ラジオ	黄金町バザール 2021
10 月 2 日	マリン FM twitter	SNS	黄金町バザール 2021
10 月 4 日	OBIKAKE Be-dan1	Web	志村茉那美、神田美樹インタビュー(1)
10 月 4 日	OBIKAKE twitter	SNS	志村茉那美、神田美樹インタビュー(1)
10 月 5 日	artscape	Web	黄金町バザール 2021
10 月 8 日	はまかぜ新聞（金沢版）	新聞	黄金町バザール 2021
10 月 8 日	はまかぜ新聞特設サイト（金沢版）	Web	黄金町バザール 2021
10 月 8 日	Aoyama Design Forum WEBMAGAZINE	Web	黄金町バザール 2021
10 月 8 日	artscape twitter	SNS	黄金町バザール 2021
10 月 10 日	本屋イベント	SNS	安部寿紗、東地雄一郎 黄金町バザール・アートブックバザール
10 月 10 日	毎日新聞	新聞	まちづくりについて
10 月 10 日	毎日新聞 online	Web	まちづくりについて
10 月 10 日	Yokohama 商工季報	雑誌	黄金町バザール 2021
10 月 11 日	OBIKAKE Be-dan2	Web	志村茉那美、神田美樹インタビュー(2)
10 月 11 日	OBIKAKE twitter	SNS	志村茉那美、神田美樹インタビュー(2)
10 月 13 日	artscape twitter	SNS	黄金町バザール 2021
10 月 14 日	AR ラジオ「ホッと横浜」	ラジオ	スタッフインタビュー 黄金町バザールや NPO の取り組みついて
10 月 15 日	AR ラジオ「ホッと横浜」	ラジオ	照沼敦朗インタビュー バザール出展作品について
10 月 16 日	TVK 「ハマナビ」	TV	山本千愛、安部寿紗、平山好哉、神田茉莉乃、小林麻衣子 出演
10 月 17 日	FM ヨコハマ「ヨコハマ マイチョイス！」	ラジオ	キム・ガウン 出演
10 月 18 日	OBIKAKE Be-dan3	Web	志村茉那美、神田美樹インタビュー(3)

13. 広報

10 月 18 日	OBIKAKE twitter	SNS	志村茉那美、神田美樹インタビュー(3)
10 月 19 日	CREA WEB	Web	黄金町バザール 2021
10 月 19 日	CREA WEB twitter	SNS	黄金町バザール 2021
10 月 19 日	Yahoo ニュース	Web	CREA WEB 転載記事
10 月 19 日	topics24	Web	CREA WEB 転載記事
10 月 19 日	ニッポン放送 ようこそ横浜	ラジオ	スタッフ出演
10 月 21 日	横浜経済新聞	新聞	黄金町バザール 2021
10 月 21 日	ヨコハマ経済新聞	Web	新聞記事転載
10 月 21 日	Yahoo ニュース	Web	横浜経済新聞 転載記事
10 月 23 日	マリン FM RADIO JACK YOKOHAMA	ラジオ	黄金町バザール 2021
10 月 25 日	朝日新聞	Web	黄金町バザール 2021
10 月 25 日	朝日新聞 digital	新聞	黄金町バザール 2021
10 月 25 日	OBIKAKE Be-dan4	Web	志村茉那美、神田美樹インタビュー(4)
10 月 25 日	OBIKAKE twitter	SNS	志村茉那美、神田美樹インタビュー(4)
10 月 28 日	神奈川新聞	新聞	阿部智子インタビュー
10 月 28 日	イマカナ	Web	阿部智子インタビュー
10 月 30 日	マリン FM RADIO JACK YOKOHAMA	ラジオ	黄金町バザール 2021
11 月 10 日	創造都市横浜 twitter	SNS	AIR11 月募集
11 月 10 日	創造都市横浜 twitter	SNS	横浜あの街を歩く
12 月 1 日	フリーマガジン「ZOOMLIFE」	ﾌﾘｰﾍﾟｰﾊﾟｰ	アートブックバザール紹介
12 月 4 日	毎日新聞	新聞	エリアマネジメント検討
12 月 5 日	ソトコト	雑誌	まちづくりについて
12 月 8 日	旅うらら	ﾌﾘｰﾍﾟｰﾊﾟｰ	アートブックバザール紹介
12 月 11 日	創造都市横浜 twitter	SNS	キム・ガウン並木展示
1 月 23 日	創造都市横浜 twitter	SNS	AIR1 月募集
3 月 24 日	創造都市横浜 twitter	SNS	のきさき
3 月 24 日	創造都市横浜 twitter	SNS	AIR3 月募集
3 月 30 日	国土交通省 エリアマネジメント紹介パンフレット	ﾌﾘｰﾍﾟｰﾊﾟｰ	NPO について

13-3. 視察・ヒアリング対応実績

今年は視察・ヒアリングを計 14 件対応した。前年度より現地での対面対応が増加し、訪問人数は 65 名だった。

表 13-3-1　前年度との比較

年度	国内	海外	国内・海外	合計
平成 24 年度	31 件	10 件	0 件	41 件
平成 25 年度	36 件	19 件	0 件	55 件
平成 26 年度	42 件	28 件	1 件	71 件
平成 27 年度	41 件	29 件	0 件	70 件
平成 28 年度	27 件	15 件	4 件	46 件
平成 29 年度	43 件	23 件	2 件	68 件
平成 30 年度	18 件	14 件	1 件	33 件
令和元年度	31 件	10 件	0 件	41 件
令和 2 年度	2 件	1 件	0 件	3 件
令和 3 年度	14 件	0 件	0 件	14 件

表 13-3-2　視察対応実績

訪問日	訪問者	地域	人数	対応
4 月 21 日	横浜市職員	横浜市	8 名	仲原
6 月 21 日	公益財団法人　金沢芸術創造財団	石川県	2 名	山野
7 月 6 日	湘南学園高等学校	神奈川県	4 名	神田
7 月 21 日	武蔵野美術大学	東京都	1 名	山野
8 月 6 日	日本大学芸術学部	東京都	1 名	山野
10 月 22 日	文化観光局視察	横浜市	7 名	本田
10 月 28 日	文化観光局視察	横浜市	10 名	神田
11 月 5 日	神奈川大学国際日本学部	横浜市	16 名	山野
11 月 19 日	日本工学院専門学校	東京都	1 名	山野
12 月 15 日	法政大学文学部	東京都	1 名	山野,吉本
1 月 27 日	新百合ヶ丘 NPO	川崎市	10 名	山野
2 月 25 日	横浜市立大学大学院	横浜市	1 名	山野
3 月 15 日	若葉町ウォーフ滞在アーティスト	北海道	1 名	神田
3 月 18 日	まち普請協働事務局	横浜市	2 名	神田

13-4. 外部講演（プレゼンテーション）実績

外部講演は実施なし

表 13-4-1　前年度との比較

年度	国内	海外	合計
平成 25 年度	3 件	2 件	5 件
平成 26 年度	4 件	2 件	6 件
平成 27 年度	6 件	2 件	8 件
平成 28 年度	5 件	1 件	6 件
平成 29 年度	4 件	4 件	8 件
平成 30 年度	2 件	1 件	3 件
令和元年度	2 件	0 件	2 件
令和 2 年度	1 件	0 件	1 件
令和 3 年度	0 件	0 件	0 件

１４．メディア掲載

14. 掲載資料

2021 年 9 月 1 日発行 マグカルイベントカレンダー

2021 年 9 月 24 日公開 創造都市横浜

多様なアーティストの作品に連続性を持たせる「黄金町バザール2021」が開幕

Posted : 2021.09.24

今年で14回目を数えるアートフェスティバル「黄金町バザール」。黄金町に長期滞在するアーティストに加え、公募と海外連携機関などの推薦で選ばれた国内外のアーティスト計41組が、京急線「日ノ出町駅」~「黄金町駅」エリアのまちを舞台に作品展示を行う。10月1日の開幕を前に、テーマや見どころについてディレクターの山野真悟さんとキュレーターの小林麻衣子さん、参加アーティストの志村美那美さんに伺った。

(左から)キュレーターの小林麻衣子さん、参加アーティストの志村美那美さん、ディレクターの山野真悟さん

"お隣さん"を意識する

今回のテーマ「サイドバイサイドの作り方」は、1927年に書かれたアメリカのスタンダード曲「Side by Side」に由来している。

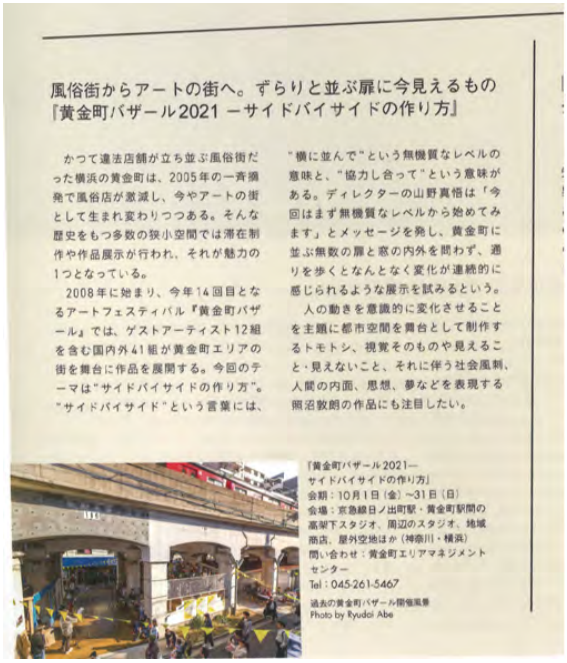
「これは、社会状況が良くない時にこんな大変な時代だけど、皆でいっしょにがんばっていきましょう」という意味を込めて作られた曲。そのメッセージをあまり深刻にしすぎず、軽く伝えたいと考えました」(山野さん)

さらに「サイドバイサイド」という言葉には、黄金町の高架下周辺にひしめき合う細い建物で隣り合って展示される作品が「互いに干渉する」という意味も込められている。

「一人ひとりきっちりと区切る展覧会のつくり方ではなく、いろんな作品が同時に視界に入ってくるようなシチュエーションや、『自分のやっていることのそばには隣の人がいるんだ』ということを意識させるテーマにしました」と山野さんは語る。

「AIR(アーティスト・イン・レジデンス)の人たちの中にはテーマを日常の制作と結びつけている人が何人かいます。自分のアトリエを使って発表をする人も増えていて、隣り合っているアーティストとの関係性を作品に組み込んで見せようとしています」(小林さん)

2021 年 9 月 25 日発売 men'sFUDGE



風俗街からアートの街へ。ずらりと並ぶ扉に今見えるもの
『黄金町バザール2021 ーサイドバイサイドの作り方』

かつて違法店舗が立ち並ぶ風俗街だった横浜の黄金町は、2005年の一斉摘発で風俗店が激減し、今やアートの街として生まれ変わりつつある。そんな歴史をもつ多数の狭小空間では滞在制作や作品展示が行われ、それが魅力の1つとなっている。

2008年に始まり、今年14回目となるアートフェスティバル『黄金町バザール』では、ゲストアーティスト12組を含む国内外41組が黄金町エリアの街を舞台に作品を展開する。今回のテーマは"サイドバイサイドの作り方"。"サイドバイサイド"という言葉には、"横に並んで"という無機質なレベルの意味と、"協力し合って"という意味がある。ディレクターの山野真悟は「今回はまず無機質なレベルから始めてみます」とメッセージを発し、黄金町に並ぶ無数の扉と窓の内外を問わず、通りを歩くとなんとなく変化が連続的に感じられるような展示を試みるという。

人の動きを意識的に変化させることを主題に都市空間を舞台として制作するトモトシ、視覚そのものや見えること・見えないこと、それに伴う社会風刺、人間の内面、思想、夢などを表現する照沼敦朗の作品にも注目したい。

『黄金町バザール2021ー
サイドバイサイドの作り方』
会期:10月1日(金)~31日(日)
会場:京急線日ノ出町駅・黄金町駅間の高架下スタジオ、周辺のスタジオ、地域商店、屋外空地ほか(神奈川・横浜)
問い合わせ:黄金町エリアマネジメントセンター
Tel:045-261-5467
過去の黄金町バザール開催風景
Photo by Ryudai Abe

2021 年 10 月 16 日放送 ハマナビ

2021 年 10 月 19 日公開 CREA WEB

「黄金町バザール2021」ディープな街に思いを馳せながらゆっくりとアート散策を

TRIP / CULTURE　2021.10.19

横浜・黄金町を舞台にしたアートフェスティバル「黄金町バザール2021」が、10月31日まで開催中。14回目を迎える今年は「サイドバイサイドの作り方」をテーマに、国内外のゲストアーティスト12組と黄金町アーティスト・イン・レジデンスの参加アーティスト29組の作品を展示しています。

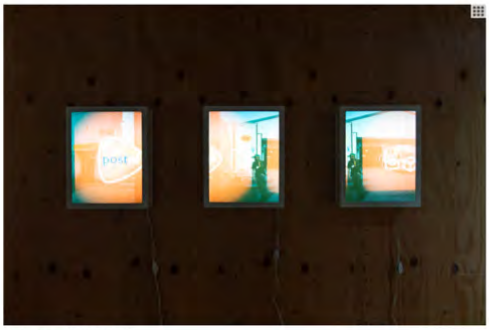
2000年代前半まで、売買春などを行う違法店が数多く並ぶ街で知られていた黄金町。しかし生活環境や治安の悪化が問題となり、地域住民をはじめ、行政・警察が総力をあげて街を一新することに。以降、"アートによる街づくり"が進められ、その一環として、2008年にスタートしたのが「黄金町バザール」です。

「黄金町バザール」のチケットは、高架下の黄金スタジオ、日の出スタジオ内インフォメーションで購入できます。

すべての写真を見る ›

そんな歴史的事情によって、高架下周辺には細い建物が所狭しと立ち並んでいます。無数の扉や窓が連なって見える独特な景観。小さな店のウインドウや細い建物の中、黄金町のそこかしこにアーティストの作品があふれかえっています。今回は、「黄金町バザール2021」から注目作品をご紹介！

山本アパートの1階に展示されるのは、ジョリーン・モク、エヴァ・ユウ、山本千愛の作品。香港生まれのジョリーン・モクは、世界各国のアーティストインレジデンスに参加し、国内では福岡アジア美術館や国際芸術センター青森でのプログラムに参加してきました。本展では、移動が制限されるいま、重要性が高まった郵送や宅配サービスに着目した《Fortunately, or not》を発表。写真と映像によって、人と人の繋がりを可視化しています。



ジョリーン・モク展示風景一部

12フィートの木材を持って、途方もない距離を歩いて移動する「12フィートの木材を持って歩く」プロジェクトの新作を発表したのは山本千愛。身体を制限される不自由さを移動に制限がかかる現代社会と重ね合わせながら生み出した作品だそう。移動という行為や身体性について追及します。

山本千愛 展示風景 一部

2021 年 10 月 13 日掲載 毎日新聞

毎日新聞　第52429号

アートの街に転換 横浜・黄金町

売春宿の歴史 語る部屋

かつて売春宿が建ち並び、現在はアーティストのアトリエなどに活用される横浜市中区黄金町の一角に、改装されず当時のまま残された部屋が四つある。神奈川県警伊勢佐木署は新人警察官の研修にこれらの部屋の訪問を組み込んでおり、アートの街の「負の歴史」を語り継ぐ動きが始まっている。記者も署員とともにその部屋に足を踏み入れた。

京浜急行京急本線の黄金町駅から日ノ出町駅までの高架沿いには、おしゃれなアート工房やギャラリーが並ぶ。市の委託を受けて地区のまちづくりを推進するNPO法人の事務所が置かれ、売春宿のイメージを一新するために国内外からアーティストを呼び込み、イベントなどを企画してきた。その一角に、売春宿の部屋を一部残した建物がある。

薄暗い廊下を進み、ドアを開けると、カーテンの隙間から差し込む日光が、敷かれたままの布団を照らしていた。広さは3畳弱とビジネスホテルよりも狭く、ほこりっぽい。ハンガーにセーラー服のようなよれたシャツが掛けられたままの部屋もあった。廊下に置かれた靴箱には厚底の靴が数足並ぶ。これらの部屋だけ十数年前から時が止まったままなのかと錯覚するような空気をまとっていた。

かつて売春宿として使われていた部屋。布団は敷かれたままだ＝横浜市中区で1月、高田奈実撮影

戦後、横浜市内には駐留軍施設が置かれ、黄金町は米兵向けに非合法の売春が行われる「青線」地帯となった。米軍撤退後も売春宿は残り、日本が経済成長を迎える中で売春婦は出稼ぎに来た外国人に、客は日本人に変わった。「特殊飲食店」として経営を続け、次第に暴力団が一帯を取り仕切るようになった。

1990年代の黄金町で違法風俗店の摘発にあたった元県警捜査員の男性によると、売春の料金設定は20分で1万円で、「実際は20分もかからない。5分、10分で終わることも多かった」という。くみ取り式トイレのツンとする臭いと、女の子の香水が入り交じった臭いが、今も忘れられないそうだ。

「年中取り締まりはしていたが、摘発した直後に『闇不動産』が空いた部屋に別の経営者をあてがう。次から次に出店されて手が付けられなかった」と話す。売春婦は不法滞在の外国人が多く「入管法違反で捕まえても、伊勢佐木署の留置場だけでは足りなくなるほど」だったという。

約40年前から近くに住む地元町内会長の小串文俊さん(70)は「男が一昼夜うろうろしていて、昼から服がはだけた女の人がいた。女性や子どもは近づかないようにしていた」と振り返る。

街の様子が変わるきっかけとなったのは、95年の阪神大震災だ。京浜急行が高架の耐震工事に取りかかり、高架下から立ち退きを求められた経営者が周辺に店を広げたのだ。黄金町駅から日ノ出町駅までの約500メートルに約260の売春宿が並んだ。「無法地帯だった」と小串さんは言う。

治安悪化を懸念した地元住民や京急からの要請を受け、県警は2005年1月、売春宿を一斉摘発する「バイバイ作戦」を決行した。同年12月までに、店の経営者など44人を売春防止法や入管法違反で逮捕・書類送検し、壊滅状態となった。

経営者らは黄金町から撤退し、売春宿は駐車場などに姿を変えた。残る建物も売春宿に戻さないように、市が予算を投じて空いた部屋を借り上げた。建物は改築され、国内外のアーティストに貸し付けた。

摘発いたちごっこ 今も

かつての面影をなくしていく中、「負の歴史」の側面を伝えようと動いたのが、NPO法人「黄金町エリアマネジメントセンター」事務局長の山野真悟さん(70)だ。

山野さんは07年ごろ偶然、当時のまま残された4部屋を見つけた。「過去を振り返るときに必要になるかもしれない」。当時は市も住民も拒否反応が強く、売春宿の名残を完全に消そうとする動きがあった。誰にも言わずに扉をくぎ打ちにして人が立ち入れないようにした。

1995～96年ごろの黄金町＝山田秀樹さん提供

ほとぼりが冷めた数年後、市や住民に部屋の存在を明かした。市は「歴史的経緯を残す」ために部屋を保存する方針を決めた。場所は非公開として、見学は原則受け付けていない。

例外は、黄金町を管内に持つ伊勢佐木署の新人研修だ。同署は新しく配属された警察官に部屋を見学させる。7月に配属された長崎県出身の松田大誠巡査(19)もこの部屋を訪れ、「生々しさを感じた。ここに何人いたのかな」と感想を語った。

「現場が残っていることで、当時の面影を肌で感じ、イメージを膨らませることができる」と歓楽街対策官の松岡健一警部は話す。

売春宿は違法風俗店という性格上、写真として残る資料が少ないが、90年代の黄金町を収めた写真が数枚ある。写真家の山田秀樹さん(56)が撮影したものだ。カメラを持っていることが分かると一斉に店の扉をぴしゃりと閉められたり、怒鳴られたりしたため、山田さんは当時、カメラを入れたポケットに穴を開けて隠し撮りをした。

撮影を続けたのは、若さ故の好奇心もあったが、多くの女性が外国から生活のために身を売りに来ている姿を目の当たりにし、何もできない自分の無力さを感じたからだ。「写真を撮ることしかできなかった」という。

売春宿が一掃されたからといって、売春行為そのものがなくなったわけではない。横浜港へと流れる大岡川を隔てた反対側の末吉町周辺では今も路上で買春客を探す「立ちんぼ」がいる。実店舗が減る一方、SNS（ネット交流サービス）で売買春の交渉が行われるようになり、捜査はより困難になっている。

山田さんは「ただ取り締まればいいというものではない」とも感じている。「『自分の住む地域さえきれいになればいい』という考え方は多くの人にあると思う」。いたちごっこは今も続いている。【高田奈実】

2021 年 12 月 4 日掲載 毎日新聞

毎日新聞

生まれ変わる黄金町

住民ら地区計画策定へ

売春宿 もう二度と

「マンション構造に制限を」

かつて売春宿が建ち並び、現在は「アートのまち」として活用が進む横浜市中区黄金町の周辺住民らが、都市計画法に基づく「地区計画」と呼ばれる制度を使って、売春宿の根絶を目指す取り組みを続けている。狭いワンルームタイプの賃貸物件が違法風俗の温床となることに着目し、新築マンションの構造に制限をかけたい考えだ。地区計画には地権者の多数の同意が必要なため、説明会を開くなどして理解を求めている。【高田奈実】

同地区の京急本線日ノ出町―黄金町間の高架下周辺には、かつて約260の売春宿が「特殊飲食店」として建ち並んだ。県警が2005年に「バイバイ作戦」と称した一斉摘発を決行し、売春宿は一掃された。その後、市が空き家となった建物を借り上げて改装した部屋にアーティストを呼び込み、官民一体で「アートのまち」としてイメージ一新に向けた街づくりを進めてきた。

地区計画の制定を求めているのは、初音町を含む地元住民らがつくる「初黄・日ノ出町環境浄化推進協議会」。同会は一帯の街並みを昔の光景に戻さないようにと、防犯パトロールや子供向けのイベント開催などソフト面のまちおこしに取り組んできた。ハード面の対策として、かつての売春宿がワンルームタイプの賃貸物件を利用したことを踏まえ、マンションなどの共同住宅の1戸あたりの面積や規模を制限する内容を盛り込んだ地区計画の策定を市に要望している。

カフェなどおしゃれな店が並ぶ京急高架下＝いずれも横浜市中区で

地権者向けに開いた説明会であいさつをする伊藤哲夫会長（左）

現在もこの一帯には、市の要綱に基づく「街づくり協議指針」がある。この指針は、商業施設などは建物の低層部に設けることや、マンションはワンルームタイプを避けてファミリータイプとすること、1戸あたり30平方メートル以上とすることなどを求めている。しかし、指針に法的強制力はなく、違反しても罰則はない。同会によると、実際に地区外のデベロッパーや不動産業者が建てたマンションは面積30平方メートル以下のワンルームタイプがほとんどだという。

同会は数年前から、違反した場合の罰則がある地区計画の策定に向けて地権者向けのアンケートや説明会を実施してきた。地区計画の決定には地権者の多数同意が必要となるが、市によると明確な基準はなく、過去の事例では7～8割の同意があれば決定できるという。同会の伊藤哲夫会長は「これ以上、地域の意見が反映されないのはつらい。強制力のある計画を立てたい」と話す。

しかし、マンション経営などを手掛ける地権者の中には地区計画の内容に反対する意見もある。同会が11月下旬に開いた説明会では「ワンルームの部屋も入れないと事業として成り立たないのが現実」「[illegible]」「[illegible]住居が風俗店に使われないよう管理すればどうか」といった声があり、集約の難しさが浮き彫りになった。

協議会メンバーで説明会に参加していた黄金町で活動する小説家、阿川大樹さんは「ワンルームじゃないと借り手がいないと考えるオーナーは多いが、駅や学校が近くて地域のイベントも多く、家族向けの物件として需要はあると思う」と指摘。「[illegible]『家族向けの街という』メッセージを発信し続けることも大事だ」と話す。

地区計画 都市計画法に基づき、地区ごとに建築物の用途、敷地、形態の制限や公園、街路などの配置といった総合的な計画を定める。地権者らの意見を聞き、市町村が決定する。通常の大まかな都市計画より、具体的できめ細かい規制が可能となる。計画に違反した場合、市町村が定めた条例に基づき罰金を科すなどの措置を取ることができる。横浜市内では、中区の馬車道地区や伊勢佐木町1、2丁目地区で策定され、パチンコ店やマージャン店が開業できないようにしたケースがある。

2021 年 12 月 1 日掲載 「ZOOM LIFE」

ショーウィンドウの先には
穏やかな芸術の世界

④ 黄金町アートブックバザール

スタジオやギャラリーなど文化的な施設が並ぶ京急線の高架下で、美術書を中心に取り扱う古書店。黄金町で活動するアーティストのレアな作品にも出会えます。アートというと敷居が高く聞こえますが、子ども向けのイベントも行われる柔らかい雰囲気なので、週末にふらっと訪ねてみては。

神奈川県横浜市中区日ノ出町2-145先 日ノ出スタジオIII棟 ☎045-231-9559 ⏰11:00〜19:00 休月曜日（祝日の場合、翌日休み）

＼内観はこちら！／

読者プレゼント

大きな窓から入る自然光が、店内を優しく照らします。そのぬくもりを感じつつお気に入りの一冊を探すのが、たまらなく幸せな時間。